

グリーン調達の手引

＜改訂 34 版＞



制定：2025年9月1日

サンケン電気株式会社

グリーン調達の手引

1. 目的

この手引書では、「サンケン製品への含有を禁止する物質」及び「サンケン製品への含有を把握する物質とその含有量」を明確にする。また、お取引先様の製品含有化学物質管理体制の構築と環境負荷物質調査結果の提出方法についても明らかにする。

2. 用語

表 2-1 用 語

No.	用語	この規準における意味
1	サンケン製品	サンケン電気株式会社が販売する製品
2	サンケングループ	サンケン電気株式会社及びその関係会社
3	お取引様	部材購入先、生産委託先など（サンケングループを除く）
4	顧客、お客様	サンケン製品を納入するお客様（サンケングループを除く）
5	化審法	化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律（日本）
6	RoHS 指令	電気電子機器への含有を禁止する化学物質を定めた EU 指令(実状は国際標準)
7	ELV 指令	自動車への含有を禁止する化学物質を定めた EU 指令(実状は国際標準)
8	REACH	全ての物質に対する化学物質管理を定めた EU 規則(実状は国際標準)
9	SVHC	欧州化学物質庁(ECHA)が規定する高懸念物質(Substances of Very High Concern)
10	アーティクル	製造中にその機能を決定する特定の形状、デザインを与えられた物体のこと
11	包装材指令	包装材への含有を禁止する化学物質を定めた EU 指令(同等の米国州法もある)
12	IEC62474 (International Electro technical Commission)	電気電子機器において把握すべき化学物質を定めた国際的ガイドライン
13	GADSL (Global Automotive Declarable Substance List)	日米欧の自動車、自動車部品、化学メーカーで構成された GASG(Global Automotive Stakeholders Group)により制定された共通の管理化学物質リストで、対象物質が禁止及び報告対象物質として定義されている。
14	POPs 条約 (残留性有機汚染 物質に関するスト ックホルム条約)	POPs(ポップス) (Persistent Organic Pollutants＝残留性有機汚染物質) の略 環境中での残留性、生物蓄積性、人や生物への毒性が高く、長距離移動性が懸念されるポリ塩化ビフェニル (PCB)、DDT 等の POPs の製造及び使用の廃絶・制限、排出の削減、これらの物質を含む廃棄物等の適正処理等を規定しています。

3. 適用範囲

この基準は、表 3-1 の製品に適用される。

表 3-1 この規準が適用される製品

No.	製 品
1	サンケン製品の本体に使用される部品、材料、組立品
2	サンケン製品の付属品・アクセサリに使用される部品、材料、組立品
3	サンケン製品に同梱する取扱説明書等の印刷物

4	製造工程で使用する化学品、製造設備の構成部材などで、意図する／しないにかかわらず、完成したサンケン製品に含有又は付着するもの
5	サンケン製品として販売するために購入する半完成品又は完成品
6	サンケン製品をお客様に出荷するための包装材

4. 製品含有禁止物質

サンケングループは、表 4-1 の化学物質と表 5-5 REACH SVHC を管理物質に指定する。管理物質には、一部の用途で禁止されるものから、全用途で禁止されるものまでである（5 章、6 章を参照）。

SVHCについては、その含有情報を公開することが義務付けられる。

今後更に審議会の審議により物質が追加登録される事となる。

RoHS施行後に制定されたREACHでは、RoHS指令を包含しない事に注意願います。

表 4-1 禁止物質一覧

大分類	禁止物質
金属及びその化合物	カドミウム（Cd）及びその化合物
	鉛（Pb）及びその化合物
	水銀（Hg）及びその化合物
	六価クロム（Cr ⁶⁺ ）化合物
有機臭素化合物	ポリ臭化ビフェニル（PBB）類
	ポリ臭化ジフェニルエーテル（PBDE）類
有機スズ化合物	ジブチルスズ（DBT）化合物
	ジオクチルスズ（DOT）化合物
	トリメチルスズ（TMT）類
	トリエチルスズ（TET）類
	トリプロピルスズ（TPT）類
	トリブチルスズ（TBT）類 [ビス（トリブチルスズ）＝オキシド（TBTO）を含む]
有機塩素化合物	トリフェニルスズ（TPT）類
	ポリ塩化ビフェニル（PCB）類
	ポリ塩化ナフタレン（PCN）（塩素数が1以上）
	ポリ塩化ターフェニル（PCT）類
	短鎖型塩化パラフィン（SCCP）（炭素鎖長：10～13）
	中鎖塩素化パラフィン（MCCP）（炭素鎖長：14～17）
	ポリ塩化ビニル（PVC）（PVC混合物及びPVC共重合体を含む）：自主規制、表5-3 その他の禁止物質 参照
	デクロランプラス（DP）
ハロゲン系有機化合物	ペンタクロロフェノール（PCP）
	ヘキサクロロベンゼン
	マイレックス
	ヘキサクロロブター-1，3-ジエン
	ペンタクロロベンゼン
有機フッ素化合物	α-，β-，γ-ヘキサクロロシクロヘキサン
	パーフルオロオクタンスルホン酸およびその塩（PFOS）

大分類	禁止物質
物	ペルフルオロオクタン酸およびその塩（PFOA）
	ペルフルオロヘキサンスルホン酸（PFHxS）とその塩及びPFHxS関連物質
	ペルフルオロカルボン酸(C9-C14 PFCA)、それらの塩、及び C9-C14 PFCA 関連物質
	長鎖ペルフルオロカルボン酸（C8-20 LC-PFCA）,それらの塩、及び C8-20 LC-PFCA 関連物質
特定フタル酸エステル	（以下の6物質） ①フタル酸ビス（2-エチルヘキシル）（DEHP or DOP） ②フタル酸ジブチル（DBP） ③フタル酸ブチルベンジル（BBP） ④フタル酸ジイソノニル（DINP） ⑤フタル酸ジイソデシル（DIDP） ⑥フタル酸ジ-n-オクチル（DNOP）
その他	アスベスト類
	特定アゾ化合物（特定アミンを形成するもの）
	オゾン層破壊物質（モントリオール議定書対象物質）
	放射性物質
	ホルムアルデヒド
	酸化ベリリウム
	塩化コバルト
	特定ベンゾトリアゾール（CAS No.3846-71-7）が対象
	フマル酸ジメチル（DMF） CAS No.624-49-7
	アルドリン
	ディルドリン
	エンドリン
	DDT
	クロルデン類
	N, N' -ジトリル-パラ-フェニルレンジアミン類
	2, 4, 6-トリ-ターシャリーブチルフェノール
	トキサフェン
	ケルセン
	クロルデコン
	2-（2H-1, 2, 3-ベンゾトリアゾール-2-イル）-4, 6-ジ-tert-ブチルフェノール クロルデコン
	フッ素系温室効果ガス（HFC, PFC, SF6）
	リン酸トリス（2, 3-ジブロモプロピル）（TRIS）
	トリ（1-アジリジニル）ホスフィンオキシド（TEPA）
	リン酸トリス2-クロロエチル（TCEP）
	ヘキサブロモシクロドデカン（HBCDD）
	デカブロモジフェニルエーテル（DecaBDE）
	三酸化二ヒ素
	五酸化二ヒ素
	シマジン
	EPN
	エンドスルファン
	N-フェニルベンゼンジアミントスチレン、2, 4, 4-トリメチルペンテンの反応生成物（BNST）

大分類	禁止物質
	多環芳香族炭化水素（PAH）
	① フタレン
	② アセナフチレン
	③ アセナフテン
	④ フルオレン
	⑤ フェナントレン
	⑥ アントラセン
	⑦ フルオランテン
	⑧ ピレン
	⑨ ベンゾ（a）アントラセン
	⑩ クリセン
	⑪ インデノ（1，2，3－cd）ピレン
	⑫ ベンゾ（b）フルオランテン
	⑬ ベンゾ（k）フルオランテン
	⑭ ベンゾ（a）ピレン
	⑮ ジベンゾ（a，h）アントラセン
	⑯ ベンゾ（ghi）ピリレン
	⑰ ベンゾ（j）フルオランテン
	⑱ ベンゾ（e）ピレン
	ナフタレン
	リフラクトリーセラミックファイバー
	UV－328
	GADSL の「P」：Prohibited の区分の物質
	米国 TSCA 第6条（h項） PBT5物質規制
	POPs 条約 対象物質（一部物質は単独で掲載）

5. 禁止用途と許容濃度

サンケングループは、表 4-1 の禁止物質について、禁止用途及び許容濃度を表 5-1～表 5-4 で規定する。

表 5-5 は、新規環境法令〔REACH〕に於ける高懸念物質（SVHC）を規定する。

表 5-6 の補足説明を参照。

表 5 － 1 R o H S 指令の禁止物質

禁止物質：カドミウム（Cd）及びその化合物 / 用途	均質材料ごとの許容濃度	
	管理値	規制値
プラスチック、塗料、インク （注） プラスチックは「主要成分として合成高分子物質を含む材料で、ゴムを含む」。塗料には蛍光灯の蛍光体を含む。（以下、同じ）	意図的使用禁止 かつ5ppm未満	100ppm 未満

はんだ	意図的使用禁止 かつ20ppm 未満	100ppm 未満
上記以外の用途（試験、研究、計測用途は除く）	意図的使用禁止 かつ50ppm 未満	100ppm 未満
<適用除外> ◆電気接点：次のEU官報記載期限まで ◆フィルターガラス及び反射基準（reflectance standards）に使用されるガラス：次のEU官報記載期限まで ◆ホウケイ酸ガラス、ソーダ石灰ガラス等へ使用するエナメル塗布用印刷インク：2021年7月21日 満了 ◆酸化ベリリウムと結合したアルミニウム上に使用される厚膜ペースト：2021年7月21日 満了 ◆表示照明用途における使用のためカドミウムを主成分とする半導体ナノクリスタル量子ドットのダウンシフトにおけるセレン化カドミウム：次のEU官報記載期限まで		

禁止物質：鉛（Pb）及びその化合物 / 用途		均質材料ごとの許容濃度	
		管理値	規制値
プラスチック、塗料、インク *米国/カリフォルニア州プロポジション 65 判例		意図的使用禁止 かつ50ppm 未満	300ppm 未満*
無電解ニッケルメッキ（メッキ液の安定化のため鉛及びその化合物をメッキ液に添加することを容認するが、その濃度を管理すること）		750ppm未満	1000ppm 未満
上記以外の用途 （サンケングループが意図して購入する有鉛はんだを除く・（試験、研究、計測用途は除く）		意図的使用禁止 かつ500ppm以下	1000ppm 以下
<適用除外> ◆光学用途に使用される白色ガラス中の鉛：次のEU官報記載期限まで ◆フィルターガラス及び反射基準（reflectance standards）に使用されるガラス中の鉛：次のEU官報記載期限まで ◆ホウケイ酸ガラス、ソーダ石灰ガラス等へ使用するエナメル塗布用印刷インクに含まれる鉛：2021年7月21日 満了 ◆機械加工通し穴付きの円盤状及び平面アレーセラミック多層コンデンサーへのはんだ付け用はんだに含まれる鉛：次のEU官報記載期限まで ◆亜鉛ホウ酸塩処理ガラス（zinc borate glass）体ベース上の高圧ダイオードのメッキ層中の鉛：2021年7月21日 満了			
6（a）－ I 機械加工用途の鋼材中の合金元素として含まれる0.35wt%までの鉛と溶融亜鉛めっき鋼中に含まれる0.2wt%までの鉛	カテゴリ1－10に対し除外期限：次のEU官報記載期限まで カテゴリ11は2024年7月21日		
6（b） アルミニウム中に合金元素として含まれる0.4wt%までの鉛	除外期限は以下 ・体外診断装置および産業用監視制御機器以外のカテゴリ8と9は次のEU官報記載期限まで ・カテゴリ8の体外診断医療装置は2023年7月21日 満了 ・カテゴリ9の産業用監視制御機器およびカテゴリ11は2024年7月21日 満了		
6（b）－ I 鉛含有アルミニウムスクラップのリサイクルに由来するアルミニウムに合金元素として含まれる0.4wt%までの鉛	カテゴリ1－7および10に対し除外期限次のEU官報記載期限まで		
6（b）－ II 機械加工用のアルミニウム中の合金元素として含まれる0.4wt%までの鉛	カテゴリ1－7および10に対し除外期限次のEU官報記載期限まで		

6 (c) 銅合金中の 4 w t % までの鉛	除外期限は以下 ・カテゴリ 1-7 および 10 は次の EU 官報記載期限まで ・体外診断装置および産業用監視制御機器以外のカテゴリ 8 と 9 は次の EU 官報記載期限まで ・カテゴリ 8 の体外診断医療装置は 2023 年 7 月 21 日 ・カテゴリ 9 の産業用監視制御機器およびカテゴリ 11 は 2024 年 7 月 21 日
7 (a) 高熔融温度タイプはんだ中の鉛 (すなわち、85 w t % 超を含有している鉛ベース合金)	・カテゴリ 1-7 および 10 について、(本付属書ポイント 24 にカバーされる用途を除き) 次の EU 官報記載期限まで ・体外診断用医療装置及び産業用監視制御機器以外のカテゴリ 8,9 について 次の EU 官報記載期限まで ・体外診断用医療装置におけるカテゴリ 8 について 2023 年 7 月 21 日 ・カテゴリ 9 産業用監視制御機器、およびカテゴリ 11 について 2024 年 7 月 21 日
7 (c) - I コンデンサ中の誘電セラミック以外のガラスまたはセラミック中に鉛を含む電気電子部品 (圧電素子など) およびガラスまたはセラミックの化合物中に鉛を含む電気電子部品	カテゴリ 1-7 および 10 (34 項でカバーされる製品は除く) 次の EU 官報記載期限まで カテゴリ 8、9 (体外診断医療装置、産業用監視制御機器を除く) 次の EU 官報記載期限まで カテゴリ 8 の体外診断医療装置 2023 年 7 月 21 日まで カテゴリ 9 の産業用監視制御機器 2024 年 7 月 21 日まで
7 (c) - II 定格電圧が AC 125 V または DC 250 V またはそれ以上のコンデンサ内の誘電体セラミック中の鉛	カテゴリ 1-7 および 10 について 次の EU 官報記載期限まで 体外診断用医療装置及び産業用監視制御機器以外のカテゴリ 8、9 について 次の EU 官報記載期限まで 体外診断用医療装置におけるカテゴリ 8 について 2023 年 7 月 21 日まで カテゴリ 9 産業用監視制御機器、およびカテゴリ 11 について 2024 年 7 月 21 日まで
15 集積回路パッケージ (フリップチップ) の内部半導体ダイおよびキャリア間における確実な電気接続に必要なはんだに含まれる鉛	体外診断用医療装置及び産業用監視制御機器以外のカテゴリ 8、9 について 次の EU 官報記載期限まで 体外診断用医療装置におけるカテゴリ 8 について 2023 年 7 月 21 日まで カテゴリ 9 産業用監視制御機器、およびカテゴリ 11 について 2024 年 7 月 21 日まで 注記：2020 年 2 月 29 日の上市分までは、カテゴリ 1-7、10 についても現状通りの除外文言が適用される。
15 (a) 下記基準の少なくとも一つが当てはまる場合の集積回路フリップチップパッケージ内の半導体ダイとキャリア間における確実な電気接続に必要なはんだに含まれる鉛： <u>－ 90 ナノメートル半導体テクノロジーノード以上の大きさ</u> <u>－ いくかなる半導体テクノロジーノードにおいても単一ダイサイズが 300 mm² 以上</u> <u>－ 300 mm² 以上のダイ、または 300 mm² 以上のシリコンのインターポーザーを有するスタック型ダイパッケージ</u>	注記：新たな除外文言及び除外範囲は、法律上は 2020 年 2 月 29 日に EU に上市される製品から適用される。 カテゴリ 1-7 および 10 について：次の EU 官報記載期限まで

34 サーメットベースのトリマー電位差計の構成部品中の鉛	すべてのカテゴリに適用、除外期限は以下 ・カテゴリ1～7および10は次のEU官報記載期限まで ・体外診断装置および産業用監視制御機器以外のカテゴリ8と9は次のEU官報記載期限まで ・カテゴリ8の体外診断医療装置は2023年7月21日 ・カテゴリ9の産業用監視制御機器およびカテゴリ11は2024年7月21日
---------------------------------	---

禁止物質：水銀（Hg）及びその化合物 / 用途	均質材料ごとの許容濃度	
	管理値	規制値
すべての用途（試験、研究、計測用途は除く）	意図的使用禁止 かつ100ppm未満	1000ppm未満

六価クロム（Cr ⁶⁺ ）化合物禁止用途	均質材料ごとの許容濃度	
	管理値	規制値
すべての用途（試験、研究、計測用途は除く）	意図的使用禁止 かつ100ppm未満	1000ppm未満

包装材における4つの重金属（Cd、Pb、Hg、Cr ⁶⁺ ）禁止用途	均質材料ごとの許容濃度	
	管理値	規制値
サンケン製品をお客様に出荷するための包装材 (例) 把手、木枠、ホイル、トレイ、リール、ストッパを含むマガジン スティック、袋、緩衝材、ステープル、シート、ラップ、段ボール、塗料、インク、テープ、 結束バンド、ラベル、バルクケース) ◇接触した製品を禁止物質で汚染することのない「製品運搬用の通い箱」は対象外。 (注) 包装材指令に基づく規制。	意図的使用禁止 かつCd、Pb、Hg、 Cr ⁶⁺ の合計が 50ppm未満 かつプラスチック、 塗料、インクの部 位 がCd 5ppm 未満	Cd、Pb、 Hg、 Cr ⁶⁺ の合計が 100ppm 未満

禁止物質：ポリ臭化ビフェニル（PBB）類、ポリ臭化ジフェニルエーテル（PBDE）類（デカBDEを含む） / 用途	均質材料ごとの許容濃度	
	管理値	規制値
すべての用途（試験、研究、計測用途は除く） (注) 顧客要求等を踏まえ、包装材への含有も禁止。	意図的使用禁止 かつ100ppm未満	1000ppm未満

禁止物質：フタル酸ビス（2-エチルヘキシル）（DEHP or DOP）、フタル酸ブチルベンジル（BBP）、フタル酸ジブチル（DBP）、フタル酸ジイソブチル（DIBP） / 用途	均質材料ごとの許容濃度	
	管理値	規制値
すべての用途（試験、研究、計測用途は除く）	意図的使用禁止 かつ500ppm未満	1000ppm未満

表5-2 RoHS指令の禁止物質（表5-1の簡易表記版）

禁止物質	Cd	Pb	Hg / Cr ⁶⁺ / PBBs / PBDEs	DEHP or DOP / BBP / DBP / DIBP
------	----	----	--------------------------------------	--------------------------------

用途			管理値	規制値	管理値	規制値	管理値	規制値	管理値	規制値
サンケン製品	プラスチック、塗料、インク		5	100	50	300*	100	1000	500	1000
	はんだ	無鉛はんだ	20	100	500	1000	100	1000	500	1000
		有鉛はんだ								
	無電解ニッケルメッキ		50	100	750	1000	100	1000	500	1000
	その他		50	100	500	1000	100	1000	500	1000
サンケン製品を出荷するための包装材			管理値				規制値			
			Cd + Pb + Hg + Cr ⁶⁺ : 50 未満 プラスチック、塗料、インクの部位 : Cd 5 未満 PBB、PBDE : 100 未満				Cd + Pb + Hg + Cr ⁶⁺ : 100 未満 PBB、PBDE : 1000 未満			
1. 管理値及び規制値の単位は、均質材料ごとの「ppm」。										
2. 含有濃度に関係なく、禁止物質の意図的使用を禁止（無電解ニッケルメッキ中の鉛を除く）。										
3. RoHS／ELV指令の適用除外を認める。例外として、デカBDEの適用除外は認めない。										
*米国/カリフォルニア州プロポジション 65 判例										

表 5-3 その他の禁止物質

禁止物質	CAS No.	EC No.	禁止用途	均質材料ごとの許容濃度
ジブチルスズ (DBT) 化合物	-	-	すべての用途	1000ppm 未満
ジオクチルスズ (DOT) 化合物	-	-	人体の皮膚に直接接触する可能性がある繊維製品および2成分室温効果モールドキットとして使用される場合、育児製品	
トリメチルスズ (TMT) 類	-	-	すべての用途	意図的使用禁止かつ1000ppm 未満
トリエチルスズ (TET) 類	-	-		
トリプロピルスズ (TP T) 類	-	-		
トリブチルスズ (TBT) 類 [ビス (トリブチルスズ) = オキシド (TBT O) を含む]	-	-		
トリフェニルスズ (TP T) 類	-	-		
ポリ塩化ビフェニル (PCB) 類	-	-	すべての用途	意図的使用禁止
ポリ塩化ナフタレン (PCN) (塩素数が1以上)	-	-	すべての用途	
ポリ塩化ターフェニル (PCT) 類	-	-	すべての用途	
短鎖型塩素化パラフィン (SCCP) (炭素鎖長10~13)	85535-84-8	287-476-5	すべての用途	

禁止物質	CAS No.	EC No.	禁止用途	均質材料ごとの 許容濃度	
中鎖塩素化パラフィン (MCCP) (炭素鎖長14～17)	85535-85-9 他	287-477-0 他	すべての用途		
ポリ塩化ビニル(PVC) (PVC混合物及びPVC共重合物を含む)	9002-86-2	-	結束バンド (接続コード等を束ねるもので、結束タイと同義)		
			熱収縮チューブ		
			絶縁板、化粧板、ラベル、シート、ラミネート		
			特定顧客向けのフレキシブルフラットケーブル		
			その他サンケングループがお取引先様に指定した用途		
適用除外 安全性など品質が保てない場合、調達面で困難な場合、法規制などで材料が指定されている場合、顧客から材料指定された場合等					
デクロランプラス(DP)	13560-89-9 135821-03-3 135821-74-8	-	すべての用途で使用禁止予定		
ペンタクロロフェノール (PCP)	87-86-5	-	すべての用途 POPs条約 付属書A		
ヘキサクロロベンゼン	118-74-1	204-273-9	すべての用途		
マイレックス	2385-85-5	219-196-6			
ヘキサクロロブター1,3-ジエン	87-68-3	201-765-5			
ペンタクロロベンゼン	608-93-5	210-172-5			
α-, β-, γ-ヘキサクロロシクロヘキサン	α-319-84-6 β-319-85-7 γ-58-89-9	α-206-270-8 β-206-271-3 γ-200-401-2			
アスベスト類	-	-	すべての用途		
特定アゾ化合物(特定アミンを形成するもの)	-	-	人体の皮膚に直接、長時間接触する可能性のある皮革、繊維及びその部品(イヤホン、ヘッドホンの人体接触部など)		
オゾン層破壊物質 (モントリオール議定書対象物質)	-	-	すべての用途 (注) 製品への含有に加えて、製造工程での使用を禁止。		
放射性物質	-	-	すべての用途		
ホルムアルデヒド	50-00-0	200-001-8	木工製品(スピーカー、ラックなど)		
酸化ベリリウム	1304-56-9	215-133-1	すべての用途		
塩化コバルト	7646-79-9	231-589-4	◆ 特定顧客向けの「サンケン製品に同封されて出荷される シリカゲル及び吸湿インジケータで、吸湿により変色する材料として塩化コバルトを使用したもの」		
PFOS(ペルフルオロオクタンスルホン酸およびその塩)	-	-	すべての用途		

禁止物質	CAS No.	EC No.	禁止用途	均質材料ごとの 許容濃度
PFOA（ペルフルオロ オクタン酸およびその 塩）	-	-	不純物の場合、下記の含有率・含有量を超えてはならない。 ・調剤における含有率：0.005wt% ・素材における含有率：0.1wt% ・コーティング素材の含有量：1μg/m ² <適用除外> ◆フトリソグラフィープロセス用フォトレジストまたは反射防止用コーティング剤 ◆フィルム、紙、印刷版に使用される写真用コーティング剤	
ペルフルオロヘキサンスルホン酸（PFHxS）とその塩及びPFHxS 関連物質	-	-	すべての用途	
ペルフルオロカルボン酸（C9-C14 PFC A）、それらの塩、及びC9-C14 PFC A関連物質	-	-	すべての用途 使用および上市の制限 ・C9-C14のPFCAsとその塩の合計<25ppb ・C9-C14のPFCAs関連物質の合計<260ppb	
長鎖ペルフルオロカルボン酸（C8-20 LC-PFCA）、それらの塩、及び C8-20 LC-PFCA 関連物質	-	-	全ての用途	
特定フタル酸エステル（3物質） ④フタル酸ジイソノニル（DINP） ⑤フタル酸ジイソデシル（DIDP） ⑥フタル酸ジ-n-オクチル（DNOP）	28553-12-0 68515-48-0 26761-40-0 68515-49-1 117-84-0	249-079-5 247-977-1 204-214-7	特定顧客向けの「子供が口に含むことができる玩具及び子供用品におけるプラスチック」（注）EU指令2005/84/ECに基づく規制。 主にPVCの可塑剤としての使用。 （2014年1月より中国向け製品への使用禁止）	意図的使用 禁止
フマル酸ジメチル（DMF）	624-49-7	210-849-0	すべての用途 （注）EU指令2009/251/ECに基づく規制。 主に防カビ剤としての使用。	意図的使用 禁止
アルドリン	309-00-2	206-215-8	すべての用途	
ディルドリン	60-57-1	200-484-5		
エンドリン	72-20-8	200-775-7		
DDT	50-29-3	200-024-3		
クロルデン類	57-74-9	200-349-0		
N,N'-ジトリルパー ラーフェニルレンジアミ ン類	-	-		

禁止物質	CAS No.	EC No.	禁止用途	均質材料ごとの 許容濃度
2, 4, 6-トリター シャリーブチルフェノ ール	732-26-3	211-989-5		
トキサフェン	8001-35-2	232-283-3		
ケルセン	115-32-2	115-32-2		
特定ベンゾルトリアゾ ール 2-(2H-ベンゾルト リアゾール-2, イル) -4 6-ビス(1, 1ジメチ ルエチル)	3846-71-7	223-346-6		
クロルデコン	143-50-0	-		
フッ素系温室ガス (HF C, PFC, SF6)	-	-		
リン酸トリス(2, 3- ジブロモプロピル) (T R I S)	126-72-7	204-799-9	人体の皮膚に直接接触する可能性がある繊維 製品	
トリ(1-アジリジニル) ホスフィンオキシド (T E P A)	545-55-1	208-892-5		
リン酸トリス2-クロロ エチル (TCEP)	115-96-8	204-118-5	プラスチック、樹脂、繊維、布材料への難燃 剤用途(2014年1月1日より納入禁止) 米国バーモント州	1000ppm 未 満
リン酸トリス(1-メチ ル-2-クロロエチル) (TCPP)	13674-84-5	237-158-7		
リン酸トリス(1, 3- ジクロロ-2-プロピ ル) (TDCPP)	13674-87-8	237-159-2		
三酸化二ヒ素	1327-53-3	215-481-4	液晶パネル(カバーガラス、タッチパネル、 バックライトを含む)のガラスの消泡剤、清 澄剤の用途(2014年1月1日より納入禁 止)	
五酸化二ヒ素	1303-28-2	215-116-9		
ヘキサブロモシクロド カン (HBCDD)	3194-55-6 25637-99-4 (異性体混 合物)	221-695-9 247-148-4	すべての用途 POPs 条約 付属書 A	意図的使用 禁止
デカブロモジフェニルエ ーテル (DecaBDE)	1163-19-5	214-604-9		
シマジン	122-34-9	204-535-2	除草剤として使用(農薬取締法により水質汚 濁性農薬に指定)	
EPN	2104-64-5	218-276-8	有機リン系殺虫剤として使用	
エンドスルファン	115-29-7	204-079-4	農薬(第一種特定化学物質)	

禁止物質	CAS No.	EC No.	禁止用途	均質材料ごとの 許容濃度
N-フェニルベンゼンジ アミントスチレン、2, 4, 4-トリメチルペン テンの反応生成物 (B N S T)	68921-45-9	-	潤滑油中の添加剤 (酸化防止剤)	
多環芳香族炭化水素 (P AH)			人の皮膚または口腔に、直接長時間接触する あるいは短期時間繰り返して接触するプラス チックまたはゴム部品：一部の顧客特殊要求	
フタレン	91-20-3	-		
アセナフチレン	208-96-8	-		
アセナフテン	83-32-9	-		
フルオレン	86-73-7	-		
フェナントレン	85-01-8	-		
アントラセン	120-12-7	-		
フルオランテン	206-44-0	-		
ピレン	129-00-0	-		
ベンゾ (a) アントラセ ン	56-55-3	-		ベンゾ [a] ピレ ン:20mg/kg
クリセン	218-01-9	-		18 種の PAH(EPA)
インデノ (1, 2, 3 - c d) ピレン	193-39-5	-		合計: 200 mg/kg
ベンゾ (b) フルオラン テン	205-99-2	-		
ベンゾ (k) フルオラン テン	207-08-9	-		
ベンゾ (a) ピレン	50-32-8	-		
ジベンゾ (a, h) アン トラセン	53-70-3	-		
ベンゾ (g h i) ピリレ ン	191-24-2	-		
ベンゾ (j) フルオラン テン	205-82-3	-		
ベンゾ (e) ピレン	192-97-2	-		
G A D S L P : P r o h i b i t e d (禁止)	-	-	全ての用途	意図的使用 禁止
ナフタレン	91-20-3	-	全ての用途	意図的使用 禁止
リフラクトリーセラミッ クファイバー	142844-00- 6	-	全ての用途	意図的使用 禁止
リン酸トリス (イソプロ ピルフェニル)	68937-41-7	273-066-3	全ての用途	意図的使用 禁止
ペンタクロロチオフェノ ール	133-49-3	-	全ての用途	意図的使用 禁止

禁止物質	CAS No.	EC No.	禁止用途	均質材料ごとの許容濃度
UV-328	25973-55-1	247-384-8	全ての用途で使用禁止予定	意図的使用禁止
POPs 条約 対象物質	-	-	全ての用途	意図的使用禁止

留意点

*製造上、不可欠な化学物質の使用は制限しない。但し、最終製品に残留しない事。また、工程上、大気・土壌・人体に影響を与えない仕組みが有る事。

表 5-4 電池における禁止物質

禁止物質	禁止用途	総重量に対する許容濃度
カドミウム (Cd) 及びその化合物	ニッケル・カドミウム電池	
鉛 (Pb) 及びその化合物	鉛電池 (サンケングループが意図して購入する場合を除く)	
	鉛電池以外の電池	0.4%未満/総重量
水銀 (Hg) 及びその化合物	ボタン電池	2%未満/総重量
	ボタン電池以外の電池	0.0005%未満/総重量
	中国向けマンガン乾電池とアルカリマンガン乾電池	0.0001%未満/総重量

表 5-5 REACH SVHC (高懸念物質)

2025/6/25 現在

No.	REACH規則 高懸念物質(管理物質)			提案理由	(主な用途、取り扱い (日本、EU) など)
	物質名	CAS No.	EC No.		
1	アントラセン	120-12-7	204-371-1	PBT	木材の保存剤や殺虫剤、塗料、カーボンブラック
	Anthracene				
2	4,4'-メチレンジアニリン	101-77-9	202-974-4	CMR	ポリウレタン中間体の原料
	4,4'-Diaminodiphenylmethane				
3	フタル酸ジ-n-ブチル	84-74-2	201-557-4	Toxic for reproduction (Article 57c) Endocrine disrupting properties (Article 57(f) - human health)	塩化ビニル、酢酸ビニル、ニトロセルロース、メタクリル酸等の樹脂の可塑剤。
	Dibutyl phthalate(DBP)				
4	塩化コバルト	7646-79-9	231-589-4	CMR	塗料、めっき、インキ乾燥剤用原料
	Cobalt dichloride				
5	五酸化二ヒ素	1303-28-2	215-116-9	CMR	ヒ素化合物製剤、木材防腐・防蟻剤

No.	R E A C H規則 高懸念物質(管理物質)			提案理由	(主な用途、取り扱い (日本、EU) など)
	物質名	CAS No.	EC No.		
	Diarsenic pentoxide				
6	三酸化二ヒ素	1327-53-3	215-481-4	CMR	金属ヒ素の原料、液晶ガラスや鉛ガラス製造時の清澄剤
	Diarsenic trioxide				
7	ニクロム酸二ナトリウム・二水和物	7789-12-0	234-190-3	CMR	無機クロム顔料、金属表面処理 (腐食防止)
	Sodium dichromate, dihydrate				
8	ムスクキシレン	81-15-2	201-329-4	vPvB	香水、セッケンをはじめ多くの調合香料
	5-tert-butyl-2,4,6-trinitro-m-xylene				
	(musk xylene)				
9	フタル酸ジ(2-エチルヘキシル)	117-81-7	204-211-0	Toxic for reproduction (Article 57c) Endocrine disrupting properties (Article 57(f) - environment) Endocrine disrupting properties (Article 57(f) - human health)	塩化ビニル、ニトロセルロース、メタクリル酸等の樹脂、塩化ゴム等の可塑剤。塗料、顔料、接着剤、潤滑油の添加剤。
	Bis(2-ethyl(hexyl)phthalate) (DEHP)				
10	ヘキサブROMシクロデカン(異性体混合物)	25637-99-4	247-148-4	PBT	難燃剤
	Hexabromocyclodecane(HBCDD)				
11	短鎖型塩化パラフィン	85535-84-8	287-476-5	PBT	難燃剤、可塑剤
	Alkanes, C10-13, chloro				
	(Short Chain Chlorinated Paraffins)				
12	トリブチルスズオキシド	56-35-9	200-268-0	PBT	殺菌・防黴剤、船底塗料添加剤
	Bis(tributyltin)oxide				
13	ヒ酸鉛	7784-40-9	232-064-2	CMR	農薬 (日本では失効)
	Lead hydrogen arsenate				
14	ヒ酸トリエチル	15606-95-8	427-700-2	CMR	
	Triethyl arsenate				

No.	R E A C H規則 高懸念物質(管理物質)			提案理由	(主な用途、取り扱い(日本、EU)など)
	物質名	CAS No.	EC No.		
15	フタル酸ブチルベンジル	85-68-7	201-622-7	Toxic for reproduction (Article 57c) Endocrine disrupting properties (Article 57(f) - human health)	塩化ビニル及びニトロセルロース樹脂の可塑剤。
	Benzyl butyl phthalate(BBP)				
16	アントラセンオイル	90640-80-5	292-602-7	PBT	純アントラセン製造原料、防腐剤、防水材
	Anthracene oil				
17	アントラセンオイル、ペースト、軽蒸留分	91995-17-4	295-278-5	PBT	純アントラセン製造原料、防腐剤、防水材
	Anthracene oil,paste,distin,Lights				
18	アントラセンオイル、ペースト、蒸発分	91995-15-2	295-275-9	PBT	純アントラセン製造原料、防腐剤、防水材
	Anthracene oil,paste,fraction				
19	アントラセンオイル、ロー	90640-82-7	292-604-8	PBT	純アントラセン製造原料、防腐剤、防水材
	Anthracene oil,-low				
20	アントラセンオイル、ペースト	90640-81-6	292-603-2	PBT	純アントラセン製造原料、防腐剤、防水材
	Anthracene oil,paste				
21	コールタールピッチ	65996-93-2	266-028-2	CMR	炭素電極、グラファイト電極、塗剤
	Coal tar pitch,high temperature				
22	アルミノけい酸塩、耐火セラミック繊維	-	-	CMR	耐火セラミック繊維 耐火剤
	Aluminosilicate,RefractoryCeramicFibres				
23	ジルコニアアルミノシけい酸塩、耐火セラミック繊維	-	-	CMR	耐火セラミック繊維 耐火剤
	ZirconiaAluminosilicate,RefractoryCeramicFibres				
24	2,4-ジニトロトルエン	121-14-2	204-450-0	CMR	トルエンジイソシアネート合成の原料
	2,4-Dinitrotoluene				
25	フタル酸ジイソブチル(DIBP)	84-69-5	201-553-2	Toxic for reproduction (Ar-	可塑剤

No.	R E A C H規則 高懸念物質(管理物質)			提案理由	(主な用途、取り扱い (日本、E U) など)
	物質名	CAS No.	EC No.		
	Diisobutyl phthalate			Article 57c) Endocrine disrupting properties (Article 57(f) - human health)	
26	クロム酸鉛	7758-97-6	231-846-0	CMR	顔料、漂白剤
	Lead chromate				
27	硫酸モリブデン酸クロム酸鉛(C. I. ピグメントレッド 104)	12656-85-8	235-759-9	CMR	顔料
	Lead chromate molybdate sulfate red(CI Pigment Red 104)				
28	C. I. ピグメントイエロー 34	1344-37-2	215-693-7	CMR	顔料
	Lead sulfochromate yellow (C.I.Pigment Yellow 34)				
29	リン酸トリス(2-クロロエチル) (TCEP)	115-96-8	204-118-5	CMR	難燃剤
	Tris(2-chloroethyl)phosphate				
30	アクリルアミド	79-06-1	201-173-7	CMR	製紙、排水処理、接着剤、洗濯のり
	Acrylamide				
31	トリクロロエチレン	79-01-6	201-167-4	CMR	金属部品の脱脂洗浄、接着剤の溶剤、
	Trichloroethylene				
32	ホウ酸	10043-35-3 (11113-50-1)	233-139-2 (234-343-4)	CMR	食品添加物、ガラス、セラミック、ゴム、肥料、難燃剤、
	Boric acid				
33	四ホウ酸二ナトリウム(無水物)		215-540-4	CMR	ガラス、ガラス繊維、セラミック、肥料、クリーナ、
	Disodium tetraborate, anhydrous	1330-43-4			
		12179-04-3			

No.	R E A C H規則 高懸念物質(管理物質)			提案理由	(主な用途、取り扱い (日本、E U) など)
	物質名	CAS No.	EC No.		
		1303-96-4			
34	七酸化二ナトリウム 四ホウ素水和物	12267-73-1	235-541-3	CMR	ガラス, ガラス繊維, セラミック, 肥料, クリーナ,
	Tetraboron disodium heptaoxide, hydrate				
35	クロム酸ナトリウム	7775-11-3	231-889-5	CMR	研究所、他のクロム化合物の中間材
	Sodium chromate				
36	クロム酸カリウム	7789-00-6	232-140-5	CMR	金属コーティング処理, 試薬化学薬品, 繊維
	Potassium chromate				
37	二クロム酸アンモニウム	7789-09-5	232-143-1	CMR	革なめし, 感光スクリーン, 金属処理,
	Ammonium dichromate				
38	二クロム酸カリウム	7778-50-9	231-906-6	CMR	クロム鋼板, 金属コーティング, 革なめし
	Potassium dichromate				
39	硫酸コバルト (II)	10124-43-3	233-334-2	CMR	赤色 触媒、表面処理、乾燥剤、顔料
	Cobalt(II)sulphate				
40	硝酸コバルト (II)	10141-05-6	233-402-1	CMR	触媒、表面処理、電池、
	Cobalt(II)dunirate				
41	炭酸コバルト (II)	513-79-1	208-169-4	CMR	淡紅色、触媒、添加剤、顔料
	Cobalt(II)carbonate				
42	酢酸コバルト (II)	71-48-7	200-755-8	CMR	桃紅色、触媒、表面処理、合金、接着剤、 添加剤、顔料
	Cobalt(II)diacetate				
43	2-メトキシエタノール(メチルセロソルブ)	109-86-4	203-713-7	CMR	洗浄用、インク溶剤、塗料、中間体、燃料 用添加剤
	2-Methoxyethanol				
44	2-エトキシエタノール (セロソルブ)	110-80-5	203-804-1	CMR	塗料・インキ用溶剤、塗料用溶剤、中間体
	2-Ethoxyethanol				
45	三酸化クロム	1333-82-0	215-607-8	CMR	顔料、触媒、金属表面処理
	Chromium trioxide				
46	三酸化クロムの生成された酸			CMR	顔料、触媒、金属表面処理
	Acids generated from chromium trioxide and their oligomers	7738-94-5	231-801-5		
		13530-68-2	236-881-5		
47	酢酸 2-エトキシエチル	111-15-9	203-839-2	Toxic for reproduction	塗料・インキ用溶剤

No.	R E A C H 規則 高懸念物質(管理物質)			提案理由	(主な用途、取り扱い (日本、E U) など)
	物質名	CAS No.	EC No.		
	2-Ethoxyethyl acetate			(article 57c)	
48	フタル酸ヘプチルノ ニルウンデシル(DH N U P)	68515-42- 4	271-084-6	Toxic for reproduction (article 57c)	可塑剤、染料、顔料、塗料、インキ、接着 剤
	1,2-Benzenedicarbo xylic acid, di-C7-11-branched				
49	ヒドラジン		206-114-9	Carcinogenic (article 57 a)	ゴム・プラスチックの発泡剤
	Hydrazine	7803-57-8			
		302-01-2			
50	N-メチル-2-ピ ロリドン	872-50-4	212-828-1	Toxic for reproduction (article 57c)	可塑剤、安定化剤、特殊インク
	1-Methyl-2-pyrrolid one				
51	1, 2, 3-トリクロ ロプロパン	96-18-4	202-486-1	Carcinogenic and toxic for reproduction (articles 57 a and 57 c)	溶剤、架橋剤
	1,2,3-Trichloropropa ne				
52	フタル酸ジヘプチル (D I H P)	71888-89- 6	276-158-1	Toxic for reproduction (article 57c)	可塑剤、染料、顔料、塗料、インキ、接着 剤
	1,2-Benzenedicarbo xylic acid, di-C6-8-branched alkyl esters, C7-rich				
53	ヒ酸カルシウム	7778-44-1	231-904-5	Carcinogenic (article 57 a)	殺虫剤、防虫剤
	Calcium arsenate				
54	1, 1'-オキシビス (2-メトキシエタ ン)	111-96-6	203-924-4	Carcinogenic (article 57 a)	溶媒、電池電解質の溶媒、接着剤
	Bis(2-methoxyethyl) ether				
55	ピクリン酸鉛	6477-64-1	229-335-2	Toxic for reproduction (article 57 c)	起爆剤
	Lead dipicrate				
56	N,N-ジメチルアセトアミド (DMAC)	127-19-5	204-826-4	Toxic for reproduction (article 57 c)	繊維製造の溶剤、洗浄剤、剥離剤
	N,N-dimethylaceta mide (DMAC)				
57	ヒ酸	7778-39-4	231-901-9	Carcinogenic (article 57 a)	積層プリント配線基板製造での気泡除去、 試薬
	Arsenic acid				
58	2-メトキシアニリ ン (o-アニシジン)	90-04-0	201-963-1	Carcinogenic (article 57 a)	染料

No.	R E A C H規則 高懸念物質(管理物質)			提案理由	(主な用途、取り扱い (日本、E U) など)
	物質名	CAS No.	EC No.		
	2-Methoxyaniline (o-Anisidine)				
59	ヒ酸鉛 Trilead diarsenate	3687-31-8	222-979-5	Carcinogenic and toxic for reproduction (articles 57 a and 57 c)	殺虫剤, 防虫剤
60	1,2-ジクロロエタン (エチレンクロリド) 1,2-dichloroethane	107-06-2	203-458-1	Carcinogenic (article 57 a)	溶剤、中間体
61	4-tert-オクチルフェノール 4-(1,1,3,3-Tetramethylbutyl)phenol; 4-tert-octyl phenol	140-66-9	205-426-2	Equivalent level of Concern having probable serious effects to the environment (article 57 f)	油性フェノール樹脂原料、ゴム用配合剤
62	アニリンとホルムアルデヒドの重合体 Formaldehyde, oligomeric reaction products with aniline (technical MDA)	25214-70-4	500-036-1	Carcinogenic (article 57 a)	中間物、硬化剤、接着剤、イオン交換樹脂
63	フタル酸ビス(2-メトキシエチル) Bis(2-methoxyethyl)phthalate	117-82-8	204-212-6	Toxic for reproduction (article 57 c)	可塑剤、染料、顔料、塗料、インク、接着剤
64	二アジ化鉛 (I I) : アジ化鉛 (I I) Lead diazide, Lead azide	13424-46-9	236-542-1	Toxic for reproduction (article 57 c)	起爆剤
65	2,4,6-トリニトロレゾルシノール鉛塩 Lead styphnate	15245-44-0	239-290-0	Toxic for reproduction (article 57 c)	火薬, 爆薬
66	2,2'-ジクロロ-4,4'-メチレンジアニリン (MOCA) 2,2'-dichloro-4,4'-methylenedianiline (MOCA)	101-14-4	202-918-9	Carcinogenic (article 57 a)	硬化促進剤、ポリウレタンの硬化剤、高融点ハードセグメント延長材

No.	REACH規則 高懸念物質(管理物質)			提案理由	(主な用途、取り扱い(日本、EU)など)
	物質名	CAS No.	EC No.		
67	フェノールフタレイ ン	77-09-8	201-004-7	Carcinogenic (article 57 a)	指示薬、pHインジケータ、消えるインキ
	Phenolphthalein				
68	ビス(クロム酸)水酸化二亜鉛(II)カリウム	11103-86-9	234-329-8	Carcinogenic (article 57 a)	塗料
	Potassium hydroxyoctaoxodizincatedi-chromate				
69	クロム酸八水酸化五亜鉛	49663-84-5	256-418-0	Carcinogenic (article 57 a)	着色剤
	Pentazinc chromate octahydroxide				
70	トリス(クロム酸)二クロム(III)	24613-89-6	246-356-2	Carcinogenic (article 57 a)	金属表面処理
	Dichromium tris(chromate)				
71	クロム酸ストロンチウム(II)	7789-06-2	232-142-6	Carcinogenic (article 57 a)	黄色顔料
	Strontium chromate				
72	[4-[4,4'-ビス(ジメチルアミノ)ベンズヒドリデン]シクロヘキサ-2,5,7-トリエン-1-イリデン]ジメチルアンモニウムクロリド (C.I. ベーシックバイオレット3) (注) この物質はミヒラーズケトン(EC No. 202-027-5)またはミヒラーズベース(EC No. 202-959-2)を0.1%以上含んでいる場合にSVHCに該当する。	548-62-9	208-953-6	Carcinogenic (Article 57a)	紙の着色、プリンターやボールペンのインク、医薬、乾燥植物の色付け、液体の可視性を上げるマーカー、微生物や医療研究での色付け、細菌染色剤、染料

No.	R E A C H 規則 高懸念物質(管理物質)			提案理由	(主な用途、取り扱い (日本、EU) など)
	物質名	CAS No.	EC No.		
	[4-[4,4'-bis(dimethyl amino) benzhydrylidene]cyclohexa-2,5-dien-1-ylidene]dimethylammonium chloride (C.I. Basic Violet 3) [with ≥ 0.1% of Michler's ketone (EC No. 202-027-5) or Michler's base (EC No. 202-959-2)]				
73	1, 3, 5-トリス [(2 S a n d 2 R) - 2, 3-エポキシプロピル] - 1, 3, 5-トリアジン- 2, 4, 6- (1 H, 3 H, 5 H) - トリオ ン (β-TGIC)	59653-74-6	423-400-0	Mutagenic (Article 57b)	樹脂やコーティングの硬化剤
	1,3,5-tris[(2S and 2R)-2,3-epoxypropyl]-1,3,5-triazine-2,4,6-(1H,3H,5H)-trione (β-TGIC)				
74	1, 2-ビスー (2-メトキシエトキシ)エタン (TEGDME; トリグリム)	112-49-2	203-977-3	Toxic for re-production (Article 57 c)	溶剤, 加工助剤, 冷媒, 吸収剤, 酸性ガス洗浄剤, ブレーキ液
	1,2-bis(2-methoxyethoxy)ethane (TEGDME; triglyme)				

No.	REACH規則 高懸念物質(管理物質)			提案理由	(主な用途、取り扱い(日本、EU)など)
	物質名	CAS No.	EC No.		
75	4, 4' -ビス(ジメチルアミノ) - 4'' - (メチルアミノ) トリチルアルコール (注) この物質はミヒラーズケトン(EC No. 202-027-5)、またはヒラーズベース(EC No. 202-959-2)を0.1%以上含んでいる場合にSVHCに該当する。	561-41-1	209-218-2	Carcinogenic (Article 57a)	筆記用インク, その他インク, 染料
	4,4'-bis(dimethylamino)-4''-(methylamino)trityl alcohol [with ≥ 0.1% of Michler's ketone (EC No. 202-027-5) or Michler's base (EC No. 202-959-2)]				
76	鉛(II) = ジメタン スルホナート	17570-76-2	401-750-5	Toxic for reproduction (Article 57 c)	電子部品のめっき(電解, 無電解)
	Lead(II) bis(methanesulfonate)				
77	1, 2 - ジメトキシエタン; エチレングリコールジメチルエーテル (EGDME)	110-71-4	203-794-9	Toxic for reproduction (Article 57 c)	溶剤, 加工助剤, 冷媒, 吸収剤, 酸性ガス洗剤, リチウム電池の電解溶剤
	1,2-dimethoxyethane; ethylene glycol dimethyl ether (EGDME)				
78	三酸化二ホウ素; 酸化ホウ素	1303-86-2	215-125-8	Toxic for reproduction (Article 57 c)	ガラス, セラミックス, 難燃剤, 触媒, 接着剤, インク/塗料, 殺菌剤や殺虫剤
	Diboron trioxide				

No.	REACH規則 高懸念物質(管理物質)			提案理由	(主な用途、取り扱い(日本、EU)など)
	物質名	CAS No.	EC No.		
79	α、α-ビス[4-(ジメチルアミノ)フェニル]-4-(フェニルアミノ)ナフタレン-1-メタノール (C. I. ソルベントブルー4) (注) この物質はミヒラーズケトン(EC No. 202-027-5)またはミヒラーズベース(EC No. 202-959-2)を0.1%以上含んでいる場合にSVHCに該当する。	6786-83-0	229-851-8	Carcinogenic (Article 57a)	印刷及び筆記用インク，紙の着色，フロンとガラス洗浄剤
	α、α-Bis[4-(dimethylamino)phenyl]-4-(phenylamino)naphthalene-1-methanol (C.I. Solvent Blue 4) [with $\geq$ 0.1% of Michler's ketone (EC No. 202-027-5) or Michler's base (EC No. 202-959-2)]				
80	1,3,5-トリス(オキシラン-2-イルメチル)-1,3,5-トリアジナ-2,4,6-トリオン(TGIC)	2451-62-9	219-514-3	Mutagenic (Article 57b)	樹脂やコーティングの硬化剤 粉体塗料(ポリエステル系の硬化剤) 溶剤レジストインク 半導体封止樹脂 (耐熱性、剛性、硬度、反応性向上) 難燃プラスチックの安定剤
	1,3,5-Tris(oxiran-2-ylmethyl)-1,3,5-triazinane-2,4,6-trione (TGIC)				
81	4,4'-ビス(ジメチルアミノ)ベンゾフェノン(ミヒラーズケトン)	90-94-8	202-027-5	Carcinogenic (Article 57a)	染料・顔料・ドライフィルム製品の添加剤

No.	R E A C H 規則 高懸念物質(管理物質)			提案理由	(主な用途、取り扱い (日本、EU) など)
	物質名	CAS No.	EC No.		
	4,4'-bis(dimethylamino)benzophenone (Michler's ketone)				
82	N, N, N', N' - テトラメチル- 4, 4' -メチレンジアニ リン (ミヒラーズ ベース)	101-61-1	202-959-2	Carcinogenic (Article 57a)	染料原料, 有機合成中間体, 研究開発用途
	N,N,N',N'-tetrameth yl-4,4'-methylenedia niline (Michler's base)				
83	[4 - [[4 - アニ リノ - 1 - 1 ナフチ ル] [4 - (ジメチル アミノ) フェニル] メ チレン] シクロヘキサ - 2, 5 - ジエン - 1 - イリデン ジメチ ルアンモニウムクロ リド (C. I. ベーシック ブルー 26) (注) この物質はミ ヒラーズケトン (EC No. 202-027-5)、またはヒラ ーズベース (EC N o. 202-959-2) を 0.1% 以上 含んでいる場合に S VHC に該当する。	2580-56-5	219-943-6	Carcinogenic (Article 57a)	インク・クリーナー・コーティングの製造, 紙・包装・織物・プラスチック製品・そ の他成形品の染料, 診断や分析用途
	[4-[[4-anilino-1-nap hthyl][4-(dimethyla mino)phenyl]methyl ene]cyclohexa-2,5-di en-1-ylidene] dime thylammonium chloride (C.I. Basic Blue 26) [with ≥ 0.1% of Michler's ketone (EC No. 202-027-5) or Michler's base (EC No. 202-959-2)]				

No.	R E A C H 規則 高懸念物質(管理物質)			提案理由	(主な用途、取り扱い(日本、EU)など)
	物質名	CAS No.	EC No.		
84	ホルムアミド	75-12-7	200-842-0	Toxic for reproduction (Article 57 c)	中間体, 溶剤, 有機合成薬品
	Formamide				
85	ピグメントエロー 4 1 ; C. I. ピグメントイエロー 4 1	8012-00-8	232-382-1	Toxic for reproduction (Article 57 c)	顔料
	Pyrochlore, anti-mony lead yellow				
86	6-メトキシ-m-トルイジン	120-71-8	204-419-1	Carcinogenic (Article 57a)	原料、中間体
	6-methoxy-m-toluidine (p-cresidine)				
87	ペルフルオロウンデカン酸	2058-94-8	218-165-4	vPvB (Article 57 e)	界面活性剤
	Henicosafluoroundecanoic acid				
88	メチルヘキサヒドロ無水フタル酸 [1]、4-メチルシクロヘキサ-1,2-ジカルボン酸無水物; 4-メチルヘキサヒドロ無水フタル酸 [2]、1-メチルヘキサヒドロ無水フタル酸 [3]、3-メチルヘキサヒドロ無水フタル酸 [4]	25550-51-0, 19438-60-9, 48122-14-1, 57110-29-9	247-094-1, 243-072-0, 256-356-4, 260-566-1	Equivalent level of concern having probable serious effects to human health (Article 57 f)	エポキシ硬化剤

No.	R E A C H規則 高懸念物質(管理物質)			提案理由	(主な用途、取り扱い (日本、E U) など)
	物質名	CAS No.	EC No.		
	Hexahydro- methylphthalic an- hydride [1], Hexa- hy- dro-4-methylphthali c anhydride [2], Hexahy- dro-1-methylphthali c anhydride [3], Hexahy- dro-3-methylphthali c anhydride [4] [The individual isomers [2], [3] and [4] (in- cluding their cis- and trans- stereo isomeric forms) and all possible combi- nations of the iso- mers [1] are covered by this entry]				
89	ヘキサヒドロフタル 酸無水物； 1，2－ シクロヘキサンジカ ル ボ ン 酸 無 水 物 [1]、シス－1，2 －シクロヘキサンジ カルボン酸無水物； ヘキサヒドロフタル 酸無水物 [2]、ヘ キサヒドロフタル酸 無水物； トランス 1，2－シクロヘキサ ンジカルボン酸無水 物 [3]	85-42-7, 13149-00- 3, 14166-21- 3	201-604-9 , 236-086-3 , 238-009-9	Equivalent level of concern having probable seri- ous effects to human health (Article 57 f)	エポキシ硬化剤

No.	R E A C H 規則 高懸念物質(管理物質)			提案理由	(主な用途、取り扱い (日本、E U) など)
	物質名	CAS No.	EC No.		
	Cyclohex- ane-1,2-dicarboxylic anhydride [1], cis-cyclohexane-1,2- dicarboxylic anhy- dride [2], trans-cyclohexane-1, 2-dicarboxylic an- hydride [3] [The in- dividual cis- [2] and trans- [3] isomer substances and all possible combina- tions of the cis- and trans-isomers [1] are covered by this entry]				
90	ジブチルスズジクロ ライド; D B T C	683-18-1	211-670-0	Toxic for reproduction (Article 57 c)	ゴム添加剤, P C V 可塑剤
	Dibutyltin dichlo- ride (DBTC)				
91	ホウフッ化鉛; 四フ ッ化ホウ酸鉛 (I I)	13814-96- 5	237-486-0	Toxic for reproduction (Article 57 c)	メッキ用電解質
	Lead bis(tetrafluoroborat e)				
92	硝酸鉛; 硝酸鉛 (I I)	10099-74- 8	233-245-9	Toxic for reproduction (Article 57 c)	合成原料
	Lead dinitrate				
93	ケイ酸と鉛の塩	11120-22- 2	234-363-3	Toxic for reproduction (Article 57 c)	ガラス原料
	Silicic acid, lead salt				
94	p - アミノアゾベン ゼン; 4 - アミノア ゾベンゼン; 4 - フ ェニルアゾアニリン	60-09-3	200-453-6	Carcinogenic (Article 57a)	原料、中間体
	4-Aminoazobenzene				
95	ジルコン酸チタン酸 鉛; 三酸化ジルコニ ウムチタン鉛	12626-81- 2	235-727-4	Toxic for reproduction (Article 57 c)	電子セラミック原料
	Lead titanium zir- conium oxide				
96	一酸化鉛; 酸化鉛 (I I)	1317-36-8	215-267-0	Toxic for reproduction	ガラス原料、安定剤原料

No.	R E A C H規則 高懸念物質(管理物質)			提案理由	(主な用途、取り扱い (日本、EU) など)
	物質名	CAS No.	EC No.		
	Lead monoxide (lead oxide)			(Article 57 c)	
97	o-トルイジン	95-53-4	202-429-0	Carcinogenic (Article 57a)	原料、中間体
	o-Toluidine				
98	3-エチル-2-イソペンチル-2-メチル-1,3-オキサゾリジン	143860-04-2	421-150-7	Toxic for reproduction (Article 57 c)	不明
	3-ethyl-2-methyl-2-(3-methylbutyl)-1,3-oxazolidine				
99	ケイ酸とバリウムの塩 (1 : 1) (鉛ドーブ)	68784-75-8	272-271-5	Toxic for reproduction (Article 57 c)	ランプ蛍光剤
	Silicic acid (H ₂ SiO ₅), barium salt (1:1), lead-doped [with lead (Pb) content above the applicable generic concentration limit for 'toxicity for reproduction' Repr. 1A (CLP) or category 1 (DSD); the substance is a member of the group entry of lead compounds, with index number 082-001-00-6 in Regulation (EC) No 1272/2008]				
100	炭酸鉛; 水酸化炭酸鉛 (I I)	1319-46-6	215-290-6	Toxic for reproduction (Article 57 c)	電子セラミック原料
	Trilead bis(carbonate)dihydroxide				
101	フラン	110-00-9	203-727-3	Carcinogenic (Article 57a)	不明
	Furan				
102	ジメチルホルムアミド; N, N-ジメチルホルムアミド	68-12-2	200-679-5	Toxic for reproduction (Article 57 c)	合成溶剤
	N,N-dimethylformamide				

No.	R E A C H規則 高懸念物質(管理物質)			提案理由	(主な用途、取り扱い (日本、E U) など)
	物質名	CAS No.	EC No.		
103	エトキシ化された 4- (1, 1, 3, 3- テトラメチルブチル) フェノール [明確 に定義された物質、U V C B 物質は、ポリマ ー及び同族体を含む]	-	-	Equivalent lev- el of concern having probable serious effects to the environment (Article 57 f)	界面活性剤
	4-(1,1,3,3-tetrameth ylbutyl)phenol, ethoxylated [cover- ing well-defined substances and UVCB substances, polymers and hom- ologues]				
104	4-ノニルフェノール [フェノールの 4 の位置に 直鎖又は 分岐の炭素数が 9 の アルキル基が共有結 合した物質。U V C B と明確に定義された 個々の異性体とその 混合物を含む。]	-	-	Equivalent lev- el of concern having probable seri- ous effects to the environment (Article 57 f)	界面活性剤、インク、塗料
	4-Nonylphenol, branched and linear [substances with a linear and/or branched alkyl chain with a carbon number of 9 cova- lently bound in po- sition 4 to phenol, covering also UVCB- and well-defined substances which include any of the individual isomers or a combination thereof]				
105	4, 4'-メチレンビス(オ-トルイジン)、 4, 4'-メチレンビス(2-メチルアニリン)	838-88-0	212-658-8	Carcinogenic (Article 57a)	原料, 溶剤中間体

No.	R E A C H規則 高懸念物質(管理物質)			提案理由	(主な用途、取り扱い(日本、EU)など)
	物質名	CAS No.	EC No.		
	4,4'-methylenedi-o-toluidine				
106	硫酸ジエチル Diethyl sulphate	64-67-5	200-589-6	Carcinogenic (Article 7a); Mutagenic (Article 57b)	原料, 溶剤中間体
107	硫酸ジメチル Dimethyl sulphate	77-78-1	201-058-1	Carcinogenic (Article 57a)	原料、溶剤中間体
108	塩基性硫酸鉛 Lead oxide sulfate	12036-76-9	234-853-7	Toxic for reproduction (Article 57 c)	電池電極用
109	チタン酸鉛 Lead titanium tri-oxide	12060-00-3	235-038-9	Toxic for reproduction (Article 57 c)	電子セラミック原料
110	塩基性酢酸鉛 Acetic acid, lead salt, basic	51404-69-4	257-175-3	Toxic for reproduction (Article 57 c)	合成中間体, 防錆顔料
111	[1,2-ベンゼンジカルボキシラト(2-)] ジオキソ三鉛; ジオキソ(フタラト)三鉛 [Phthalato(2-)]dioxotrilead	69011-06-9	273-688-5	Toxic for reproduction (Article 57 c)	PVC安定剤
112	デカブロモジフェニルエーテル Bis(pentabromophenyl) ether (decabromodiphenyl ether; DecaBDE)	1163-19-5	214-604-9	PBT (Article 57d); vPvB (Article 57 e)	難燃剤
113	N-メチルアセトアミド N-methylacetamide	79-16-3	201-182-6	Toxic for reproduction (Article 57 c)	溶剤
114	ジノセブ; 2-sec-butyl-4,6-dinitrophenol Dinoseb (6-sec-butyl-2,4-dinitrophenol)	88-85-7	201-861-7	Toxic for reproduction (Article 57 c)	ポリマー原料
115	エチレングリコールジエチルエーテル; 1,2-ジエトキシエタン 1,2-Diethoxyethane	629-14-1	211-076-1	Toxic for reproduction (Article 57 c)	インク、塗料用溶剤

No.	R E A C H 規則 高懸念物質(管理物質)			提案理由	(主な用途、取り扱い (日本、E U) など)
	物質名	CAS No.	EC No.		
116	塩基性硫酸鉛; 三塩基性硫酸鉛; 三塩基性硫酸鉛 (P b 4 O 3 (S O 4))	12202-17-4	235-380-9	Toxic for reproduction (Article 57 c)	電池電極材, P V C 安定剤
	Tetralead trioxide sulphate				
117	フタル酸 N-ペンチル-イソペンチル; N-ペンチル-イソペンチルフタレート	776297-69-9	-	Toxic for reproduction (Article 57 c)	可塑剤
	N-pentyl-isopentylphthalate				
118	ジオキソビス(ステアリン酸)三鉛	12578-12-0	235-702-8	Toxic for reproduction (Article 57 c)	P V C 安定剤
	Dioxo-bis(stearato)trilead				
119	四エチル鉛	78-00-2	201-075-4	Toxic for reproduction (Article 57 c)	ガソリン添加剤
	Tetraethyllead				
120	塩基性硫酸鉛	12065-90-6	235-067-7	Toxic for reproduction (Article 57 c)	電池電極材, P V C 安定剤
	Pentalead tetraoxide sulphate				
121	ペルフルオロトリデカン酸	72629-94-8	276-745-2	vPvB (Article 57 e)	界面活性剤
	Pentacosafuorotridecanoic acid				
122	ペルフルオロドデカン酸	307-55-1	206-203-2	vPvB (Article 57 e)	界面活性剤
	Tricosafuorododecanoic acid				
123	ペルフルオロテトラデカン酸	376-06-7	206-803-4	vPvB (Article 57 e)	界面活性剤
	Heptacosafuorotetradecanoic acid				
124	1-ブロモプロパン; 臭化 n-プロピル	106-94-5	203-445-0	Toxic for reproduction (Article 57 c)	洗浄溶媒
	1-bromopropane (n-propyl bromide)				
125	メトキシ酢酸	625-45-6	210-894-6	Toxic for reproduction (Article 57 c)	合成の中間体
	Methoxyacetic acid				
126	2, 4-ジアミノトルエン	95-80-7	202-453-1	Carcinogenic (Article 57a)	原料、溶剤

No.	R E A C H 規則 高懸念物質(管理物質)			提案理由	(主な用途、取り扱い (日本、E U) など)
	物質名	CAS No.	EC No.		
	4-methyl-m-phenylenediamine (toluene-2,4-diamine)				
127	酸化プロピレン Methyloxirane (Propylene oxide)	75-56-9	200-879-2	Carcinogenic (Article 57a); Mutagenic (Article 57b)	原料、溶剤
128	二塩基性リン酸鉛 Trilead dioxide phosphonate	12141-20-7	235-252-2	Toxic for reproduction (Article 57 c)	P V C 安定剤
129	2-アミノ-5-アゾトルエン; o-アミノアゾトルエン o-aminoazotoluene	97-56-3	202-591-2	Carcinogenic (Article 57a)	原料、中間体
130	フタル酸 n-ペンチル-イソペンチル; 1,2-ベンゼンジカルボン酸、ジペンチルエステル、分岐および直鎖 1,2-Benzenedicarboxylic acid, dipentylester, branched and linear	84777-06-0	284-032-2	Toxic for reproduction (Article 57 c)	可塑剤
131	4,4'-ジアミノジフェニルエーテル; 4,4'-オキシジアニリン及びその塩 4,4'-oxydianiline and its salts	101-80-4	202-977-0	Carcinogenic (Article 57a); Mutagenic (Article 57b)	原料、中間体
132	四三酸化鉛 Orange lead (lead tetroxide)	1314-41-6	215-235-6	Toxic for reproduction (Article 57 c)	塗料顔料
133	4-アミノビフェニル; ビフェニル-4-イルアミン Biphenyl-4-ylamine	92-67-1	202-177-1	Carcinogenic (Article 57a)	原料、中間体
134	フタル酸ジイソペンチル; D I P P Diisopentylphthalate	605-50-5	210-088-4	Toxic for reproduction (Article 57 c)	可塑剤
135	脂肪酸鉛塩(炭素数 C 16-18) Fatty acids, C16-18, lead salts	91031-62-8	292-966-7	Toxic for reproduction (Article 57 c)	P V C 安定剤

No.	R E A C H規則 高懸念物質(管理物質)			提案理由	(主な用途、取り扱い (日本、E U) など)
	物質名	CAS No.	EC No.		
136	アゾジカルボキサミド、ジアゼン-1,2-ビスカルボアミド	123-77-3	204-650-8	Equivalent level of concern having probable serious effects to human health (Article 57 f)	発泡剤
	Di-azene-1,2-dicarboxamide (C,C'-azodi(formamide))				
137	塩基性亜硫酸鉛	62229-08-7	263-467-1	Toxic for reproduction (Article 57 c)	不明
	Sulfurous acid, lead salt, dibasic				
138	シアナミド鉛	20837-86-9	244-073-9	Toxic for reproduction (Article 57 c)	塗料顔料
	Lead cyanamidate				
139	カドミウム	7440-43-9	231-152-8	Carcinogenic (Article 57a); Equivalent level of concern having probable serious effects to human health (Article 57 f)	顔料、メッキ、電池
	Cadmium				
140	ペンタデカフルオロオクタン酸アンモニウム、ペルフルオロオクタン酸アンモニウム、パーフルオロオクタン酸アンモニウム (APFO)	3825-26-1	223-320-4	Toxic for reproduction (Article 57 c); PBT (Article 57 d)	界面活性剤
	Ammonium penta-decafluorooctanoate (APFO)				

No.	R E A C H規則 高懸念物質(管理物質)			提案理由	(主な用途、取り扱い (日本、E U) など)
	物質名	CAS No.	EC No.		
141	4-ノニルフェノール、分岐および直鎖のエトキシレート[フェノールの4の位置で炭素数9の直鎖および／または分岐したアルキル鎖が共有結合している物質、UVCB物質およびwell-defined物質(組成等が分かっている物質)、ポリマーおよび同族体の個々の異性体やその組合せのどれでもを含んでエトキシ化されたものを含む]	-	-	Equivalent level of concern having probable serious effects to the environment (Article 57 f)	界面活性剤原料、塗料、インク、工業用洗剤
	4-Nonylphenol, branched and linear, ethoxylated [substances with a linear and/or branched alkyl chain with a carbon number of 9 covalently bound in position 4 to phenol, ethoxylated covering UVCB- and well-defined substances, polymers and homologues, which include any of the individual isomers and/or combinations thereof]				
142	ペンタデカフルオロオクタン酸、ペルフルオロオクタン酸、パーフルオロオクタン酸(PFOA)	335-67-1	206-397-9	Toxic for reproduction (Article 57 c); PBT (Article 57 d)	界面活性剤
	Pentadecafluorooctanoic acid (PFOA)				
143	フタル酸ジペンチル、フタル酸ジアミル(DPP)	131-18-0	205-017-9	Toxic for reproduction (Article 57 c);	可塑剤

No.	R E A C H 規則 高懸念物質(管理物質)			提案理由	(主な用途、取り扱い (日本、E U) など)
	物質名	CAS No.	EC No.		
	Dipentyl phthalate (DPP)				
144	酸化カドミウム Cadmium oxide	1306-19-0	215-146-2	Carcinogenic (Article 57a); Equivalent level of concern having probable serious effects to human health (Article 57 f)	顔料、メッキ
145	硫化カドミウム Cadmium sulphide	1306-23-6	215-147-8	Carcinogenic (Article 57a); Equivalent level of concern having probable serious effects to human health (Article 57 f)	着色剤
146	4 - ア ミ ノ - 3 - [[4 ' - [(2 , 4 - ジ ア ミ ノ フ ェ ニ ル) ア ゾ] - [1 , 1 ' - ビ フ ェ ニ ル] - 4 - イ ル] ア ゾ] - 5 - ヒ ド ロ キ シ - 6 - (フ ェ ニ ル ア ゾ) ナ フ タ レ ン - 2 , 7 - ジ ス ル ホ ネ ー ト ニ ナ ト リ ウ ム , ク ロ ラ ザ ー ル ブ ラ ッ ク E (C . I . ダ イ レ ク ト ブ ラ ッ ク 3 8) Disodium 4-amino-3-[[4'-[(2,4- diaminophe- nyl)azo][1,1'-biphen yl]-4-yl]azo] -5-hydroxy-6-(pheny la- zo)naphthalene-2,7- disulphonate (C.I. Direct Black 38)	1937-37-7	217-710-3	Carcinogenic (Article 57a);	染料 臨床試薬

No.	R E A C H 規則 高懸念物質(管理物質)			提案理由	(主な用途、取り扱い (日本、E U) など)
	物質名	CAS No.	EC No.		
147	フタル酸ジヘキシル, ジヘキシルフタラート, フタル酸ジ n -ヘキシル	84-75-3	201-559-5	Toxic for re- production (Ar- ticle 57 c);	可塑剤
	Dihexyl phthalate				
148	イミダゾリジン-2- ーチオン, 2-イミダ ゾリジンチオン, N, N' -エチレンチオ 尿素; 2-イミダゾリ ン-2-チオール	96-45-7	202-506-9	Toxic for re- production (Ar- ticle 57 c);	有機ゴム薬品 (加硫 促進剤)
	Imidazoli- dine-2-thione; (2-imidazoline-2-thi ol)				
149	リン酸トリキシレニ ル, トリ (ジメチルフ ェニル) ホスフェー ト, リン酸トリス (ジ メチルフェニル)	25155-23- 1	246-677-8	Toxic for re- production (Ar- ticle 57 c);	農業用塩化ビニル樹脂難燃可塑剤、発電所 等のタービン難燃作動油原料
	Trixylyl phosphate				
150	3, 3' - [[1, 1' -ビフェニル] - 4, 4' -ジイルビス (アゾ)] ビス (4- アミノナフタレン- 1-スルホネート)ニ ナトリウム, コンゴー レッド (C. I. ダ イレクトレッド 2 8)	573-58-0	209-358-4	Carcinogenic (Article 57a);	直接染料、生体染色
	Disodium 3,3'-[[1,1'-biphenyl]- 4,4'-diylbis(azo)]bis(4-aminonaphthalen e-1-sulphonate) (C.I. Direct Red 28)				
151	酢酸鉛 (II)	301-04-2	206-104-4	Toxic for re- production (Ar- ticle 57 c);	鉛化合物原料、防水剤、分析用試薬、医薬 (収れん剤)
	Lead di(acetate)				
152	1, 2-ベンゼンジカ ルボン酸、ジヘキシル エステル、分岐および 直鎖	68515-50- 4	271-093-5	Toxic for re- production (Ar- ticle 57 c)	可塑剤

No.	R E A C H規則 高懸念物質(管理物質)			提案理由	(主な用途、取り扱い (日本、E U) など)
	物質名	CAS No.	EC No.		
	1,2-Benzenedicarboxylic acid, dihexyl ester, branched and linear				
153	ジクロロカドミウム Cadmium chloride	10108-64-2	233-296-7	Carcinogenic (Article 57a); Mutagenic (Article 57b); Toxic for reproduction (Article 57c); Equivalent level of concern having probable serious effects to human health (Article 57 f)	メッキ薬, 顔料, 塗料, 安定剤, 触媒
154	過ホウ酸ナトリウム; 過ホウ酸、ナトリウム塩 Sodium perborate; sodium salt	-	239-172-9; 234-390-0	Toxic for reproduction (Article 57 c)	洗濯洗剤、食器洗い機用洗剤の漂白剤洗浄製品、化粧用品
155	ペルオキシホウ酸ナトリウム、過ホウ酸ナトリウム Sodium peroxometaborate	7632-04-4	231-556-4	Toxic for reproduction (Article 57 c)	酸化漂白剤, 洗浄消毒剤, 防腐剤, 染色助剤, 医薬部外品原料
156	2-(2H-ベンゾトリアゾール-2-イル)-4,6-ジ-tert-ペンチルフェノール(UV-328) 2-(2H-benzotriazol-2-yl)-4,6-ditertpentyl phenol (UV-328)	25973-55-1	247-384-8	PBT (Article 57 d); vPvB (Article 57 e)	紫外線安定剤、光安定剤、自動車用塗料、一般工業・建築・建材用塗料 ・UV・RB効果塗料・電子材用(主に光学材料)
157	2-ベンゾトリアゾール-2-イル-4,6-ジ-tert-ペンチルフェノール(UV-320) 2-benzotriazol-2-yl-4,6-di-tert-butylphenol (UV-320)	3846-71-7	223-346-6	PBT (Article 57 d); vPvB (Article 57 e)	紫外線吸収剤

No.	R E A C H 規則 高懸念物質(管理物質)			提案理由	(主な用途、取り扱い (日本、E U) など)
	物質名	CAS No.	EC No.		
158	10-エチル-4,4-ジオクチル-7-オキソ-8-オキサ-3,5-ジチア-4-スタンナテトラデカン酸2-エチルヘキシル (D O T E)	15571-58-1	239-622-4	Toxic for reproduction (Article 57 c)	P V C 等の熱安定剤 硬質 P V C フィルム及びシート
	2-ethylhexyl 10-ethyl-4,4-dioctyl-7-oxo-8-oxa-3,5-dithia-4-stannatetradecanoate (DOTE)				
159	フッ化カドミウム、カドミウムジフルオリド	7790-79-6	232-222-0	Carcinogenic (Article 57 a); Mutagenic (Article 57 b); Toxic for reproduction (Article 57 c); Equivalent level of concern having probable serious effects to human health (Article 57 f)	試薬、合成中間体、電池、メッキ、顔料、接点材料
	Cadmium fluoride				
160	硫酸カドミウム(Ⅱ)、硫酸カドミウム(Ⅱ)無水物・水和物	10124-36-4; 31119-53-6	233-331-6	Carcinogenic (Article 57 a); Mutagenic (Article 57 b); Toxic for reproduction (Article 57 c); Equivalent level of concern having probable serious effects to human health (Article 57 f)	試薬、触媒、メッキ (プリント基板)、顔料、電池
	Cadmium sulphate				

No.	REACH規則 高懸念物質(管理物質)			提案理由	(主な用途、取り扱い (日本、EU) など)
	物質名	CAS No.	EC No.		
161	10-エチル-4,4-ジオクチル-7-オキソ-8-オキサ-3,5-ジチア-4-スタンナテトラデカン酸2-エチルヘキシルと10-エチル-4-[[2-[(2-エチルヘキシル)オキシ]-2-オキソエチル]チオ]-4-オクチル-7-オキソ-8-オキサ-3,5-ジチア-4-スタンナテトラデカン酸2-エチルヘキシルの反応生成物(DOTEとMOTEの反応生成物) ※ Reaction mass of 2-ethylhexyl 10-ethyl-4,4-dioctyl-7-oxo-8-oxa-3,5-dithia-4-stannatetradecanoate and 2-ethylhexyl 10-ethyl-4-[[2-[(2-ethylhexyl)oxy]-2-oxoethyl]thio]-4-octyl-7-oxo-8-oxa-3,5-dithia-4-stannatetradecanoate (reaction mass of DOTE and MOTE)	-	-	Toxic for reproduction (Article 57 c)	-
162	1,2-ベンゼンジカルボン酸、ジ-C6-10-アルキルエステル; 1,2-ベンゼンジカルボン酸、デシル・ヘキシル・オクチルジエステルと0.3%以上のフタル酸ジヘキシル(EC No. 201-559-5)との混合物	68515-51-5,68648-93-1	271-094-0,272-013-1	Toxic for reproduction (Article 57 c)	接着剤、塗料、可塑剤、潤滑剤

No.	R E A C H規則 高懸念物質(管理物質)			提案理由	(主な用途、取り扱い (日本、EU) など)
	物質名	CAS No.	EC No.		
	1,2-benzenedicarboxylic acid, di-C6-10-alkyl esters; 1,2-benzenedicarboxylic acid, mixed decyl and hexyl and octyl diesters with ? 0.3% of dihexyl phthalate (EC No. 201-559-5)				
163	5-sec-butyl-2-(2,4ジメチルシクロヘキサ-3-エン-1-イル)-5-メチル-1,3-ジオキサン [1]、 5-sec-butyl-2-(4,6ジメチルシクロヘキサ-3-エン-1-イル)-5-メチル-1,3-ジオキサン [2] ([1]と[2]の個々の立体異性体、またはその組合せも含む) 5-sec-butyl-2-(2,4-dimethylcyclohex-3-en-1-yl)-5-methyl-1,3-dioxane [1], 5-sec-butyl-2-(4,6-dimethylcyclohex-3-en-1-yl)-5-methyl-1,3-dioxane [2] [covering any of the individual stereoisomers of [1] and [2] or any combination thereof]	-	-	vPvB (Article 57e)	合成香料、石鹼、洗剤
164	ペルフルオロノナン酸とそのナトリウムおよびアンモニウム塩類	375-95-1 21049-39-8 4149-60-4	206-801-3	Toxic for reproduction (Article 57 c) PBT (Article 57 d)	フッ素性ポリマーの製造工程助剤／潤滑油添加剤／消火器用表面活性剤／クリーニング用助剤／繊維悪臭防止剤／クリスタルディスプレイの防水剤

No.	REACH規則 高懸念物質(管理物質)			提案理由	(主な用途、取り扱い(日本、EU)など)
	物質名	CAS No.	EC No.		
	Perfluoro-nonan-1-oic-acid and its sodium and ammonium salts				
165	ニトロベンゼン Nitrobenzene	98-95-3	202-716-0	Toxic for reproduction (Article 57 c)	染料や香料の合成中間体
166	2-(2H-ベンゾトリアゾール-2-イル)-4-(tert-ブチル)-6-(sec-ブチル)フェノール (UV350) 2-(2H-benzotriazol-2-yl)-4-(tert-butyl)-6-(sec-butyl)phenol (UV-350)	36437-37-3	253-037-1	vPvB (Article 57 e)	コーティング、プラスチック、ゴムおよび化粧品の紫外線保護剤
167	2,4-ジ-tert-ブチル-6-(5-クロロ-2H-ベンゾトリアゾール-2-イル)フェノール (UV-327) 2,4-di-tert-butyl-6-(5-chlorobenzotriazol-2-yl)phenol (UV-327)	3864-99-1	223-383-8	vPvB (Article 57 e)	コーティング、プラスチック、ゴムおよび化粧品の紫外線保護剤
168	1,3-プロパンスルトン 1,3-propanesultone	1120-71-4	214-317-9	Carcinogenic (Article 57 a)	リチウムイオン電池の電解液
169	ベンゾ[def]クリセン (ベンゾ[a]ピレン) Benzo[def]chrysene (Benzo[a]pyrene)	50-32-8	200-028-5	Carcinogenic (Article 57a) Mutagenic (Article 57b) Toxic for reproduction (Article 57c)	通常、意図的に製造されることはないが、他物質の成分や不純物として含有する可能性がある
170	4,4'-イソプロピリデンジフェノール (ビスフェノールA)、BPA、2,2-ビス(p-ヒドロキシフェニル)プロパンなど	80-05-7	201-245-8	Toxic for reproduction (Article 57c) Endocrine disrupting properties (Article 57(f) - human	ポリカーボネート、エポキシ樹脂および化学薬品の製造； エポキシ樹脂中の硬化剤

No.	R E A C H規則 高懸念物質(管理物質)			提案理由	(主な用途、取り扱い (日本、EU) など)
	物質名	CAS No.	EC No.		
	4,4'-isopropylidenedi phenol			health)	
171	4-ヘプチルフェノール、分岐および直鎖 [フェノールの4の位置で炭素数7の直鎖および/または分岐したアルキル鎖が共有結合している物質、個々の異性体やその組合せのどれでもを含んだUVCB物質およびwell-defined物質 (組成等が分かっている物質) を含む] 4-Heptylphenol, branched and linear substances with a linear and/or branched alkyl chain with a carbon number of 7 covalently bound predominantly in position 4 to phenol, covering also UVCB- and well-defined substances which include any of the individual isomers or a combination thereof	-	-	Equivalent level of concern having probable serious effects to environment (Article 57 f)	ポリマーの製造 ; 潤滑剤への配合
172	ノナデカフルオロデカン酸 (PFDA) およびそのナトリウムとアンモニウム塩	335-76-2	206-400-3	Toxic for reproduction (Article 57c) PBT (Article 57	潤滑剤、湿潤剤、可塑剤および腐食防止剤 潤滑剤、湿潤剤、可塑剤および腐食防止剤

No.	R E A C H規則 高懸念物質(管理物質)			提案理由	(主な用途、取り扱い (日本、E U) など)
	物質名	CAS No.	EC No.		
	Nonade- cafluorodecanoic acid (PFDA) and its sodium and ammo- nium salts show/hide Nonade- cafluorodecanoic acid			d)	
	ノナデカフルオロデ カン酸アンモニウム	3108-42-7	221-470-5		
	Ammonium non- adecafluorodecano- ate				
	ノナデカフルオロデ カン酸、ノナデカフル オロデカン酸ナトリ ウム	3830-45-3	-		
	Decanoic acid, non- adecafluoro-, sodi- um salt				
173	p - (1 , 1 - ジメチ ルプロピル) フェノー ル、4 - t e r t - ア ミルフェノールなど p-(1,1-dimethylprop yl)phenol	80-46-6	201-280-9	Equivalent lev- el of concern having probable serious effects to environment (Article 57 f)	化学品・プラスチック製品の製造
174	パーフルオロヘキサ ンスルフォン酸およ びその塩 (P F H x S) Perfluorohex- ane-1-sulphonic acid and its salts PFHxS	-	-	vPvB (Article 57e)	—

No.	REACH規則 高懸念物質(管理物質)			提案理由	(主な用途、取り扱い(日本、EU)など)
	物質名	CAS No.	EC No.		
175	1, 3, 4-チアジアゾリジン-2, 5-ジチオン、ホルムアルデヒド、4-ヘプチルフェノール、分岐および直鎖(RP-HP) [0.1wt%以上の4-ヘプチルフェノール、分岐および直鎖]の反応性生物	-	-	Endocrine disrupting properties (Article 57(f) - environment)	潤滑剤添加物、離型剤、車輛・機械の潤滑、オープンシステムの潤滑剤、グリース
	Reaction products of 1,3,4-thiadiazolidine-2,5-dithione, formaldehyde and 4-heptylphenol, branched and linear (RP-HP)				
176	クリセン、ベンゾ[a]フェナントレン	218-01-9, 1719-03-5	205-923-4	Carcinogenic (Article 57a) PBT (Article 57d) vPvB (Article 57e)	—
	Chrysene				
177	硝酸カドミウム	10022-68-1, 10325-94-7	233-710-6	Carcinogenic (Article 57a) Mutagenic (Article 57b) Specific target organ toxicity after repeated exposure (Article 57(f) - human health)	陶磁器着色剤、電池、カドミウム塩原料
	Cadmium nitrate				
178	水酸化カドミウム	21041-95-2	244-168-5	Carcinogenic (Article 57a) Mutagenic (Article 57b) Specific target organ toxicity after repeated exposure (Article 57(f) - human health)	ニッケル・カドミウム電池負極用、示温顔料
	Cadmium hydroxide				

No.	R E A C H規則 高懸念物質(管理物質)			提案理由	(主な用途、取り扱い(日本、EU)など)
	物質名	CAS No.	EC No.		
179	炭酸カドミウム	513-78-0	208-168-9	Carcinogenic (Article 57a) Mutagenic (Article 57b) Specific target organ toxicity after repeated exposure (Article 57(f) - human health)	光学ガラス原料, 触媒
	Cadmium carbonate				
180	ベンゾ [a] アントラセン	56-55-3, 1718-53-2	200-280-6	Carcinogenic (Article 57a) PBT (Article 57d) vPvB (Article 57e)	試薬
	Benz[a]anthracene				
181	1, 6, 7, 8, 9, 14, 15, 16, 17, 18, 18-ドデカクロロペンタシクロ[12.2.1.16, 9.02, 13.05, 10]オクタデカー7, 15-ジエン(" デクロランプラス " TM) [個々の a n t i - および s y n - の異性体、またはその組合せを含む]	-	-	vPvB (Article 57e)	接着剤、封止剤、材料表面処理剤製造
	1,6,7,8,9,14,15,16,17,17,18,18-Dodecachloropentacyclo[12.2.1.16,9.02,13.05,10]octadeca-7,15-diene ("Dechlorane Plus"™)				
182	水素化ターフェニル、水素化テルフェニル	61788-32-7	262-967-7	vPvB (Article 57e)	接着剤、プラスチックの添加物、コーティング、インク、熱媒・加熱剤等
	Terphenyl, hydrogenated				
183	オクタメチルシクロテトラシロキサン(D4)	556-67-2	209-136-7	PBT (Article 57d) vPvB (Article	半導体、化粧品原料、合成樹脂、合成ゴム等

No.	R E A C H規則 高懸念物質(管理物質)			提案理由	(主な用途、取り扱い (日本、E U) など)
	物質名	CAS No.	EC No.		
	Octamethylcyclotetrasiloxane			57e)	
184	鉛	7439-92-1	231-100-4	Toxic for reproduction (Article 57c)	半導体接合
	Lead				
185	エチレンジアミン	107-15-3	203-468-6	Respiratory sensitising properties (Article 57(f) - human health)	紙加工剤 (湿潤強化剤)、キレート剤原料、合成樹脂硬化剤原料・殺菌消毒・殺虫剤原料、繊維処理剤原料 (防しわ剤、界面活性剤、染料固着剤)、合成樹脂可塑剤原料等
	Ethylenediamine				
186	ドデカメチルシクロヘキサシロキサン (D 6)	540-97-6	208-762-8	Toxic for reproduction (Article 57c)	界面活性剤、消泡
	Dodecamethylcyclohexasiloxane				
187	八ホウ酸二ナトリウム	12008-41-2	234-541-0	Toxic for reproduction (Article 57c)	木材の防腐、防蟻材等
	Disodium octaborate				
188	フタル酸ジシクロヘキシル (D C H P)	84-61-7	201-545-9	Toxic for reproduction (Article 57c) Endocrine disrupting properties (Article 57(f) - human health)	可塑剤 (防湿セロハン用、アクリルラッカー用、感熱接着剤用)、プラスチック表面のブロッキング防止剤
	Dicyclohexyl phthalate				
189	デカメチルシクロペンタシロキサン (D 5)	541-02-6	208-764-9	PBT (Article 57d) vPvB (Article 57e)	シリコーンゴム、シリコーンゲル、シリコーンオイルなどを製造する中間体として主に使用
	Decamethylcyclopentasiloxane				
190	ベンゾ [g h i] ペリレン	191-24-2	205-883-8	PBT (Article 57d) vPvB (Article 57e)	道路用、防水および防錆塗料、製鋼用燃料、油煙、電極粘結材、漁網染料、屋根塗装、鋳鉄管塗装等
	Benzo[ghi]perylene				
191	1, 2, 4-ベンゼントリカルボン酸 1, 2-無水物 (トリメリット酸無水物)、無水トリメリット酸	552-30-7	209-008-0	Respiratory sensitising properties (Article 57(f) - human health)	合成原料 (水溶性塗料, エステル系耐熱性可塑剤, ポリアミドイミド, 接着剤, 界面活性剤, 染料, 顔料), 硬化剤 (エポキシ樹脂), 加工剤 (繊維処理剤), 安定剤

No.	R E A C H 規則 高懸念物質(管理物質)			提案理由	(主な用途、取り扱い (日本、EU) など)
	物質名	CAS No.	EC No.		
	Ben- ze- ne-1,2,4-tricarboxyli c acid 1,2 anhydride				
192	ピレン Pyrene	129-00-0 1718-52-1	204-927-3	PBT (Article 57d) vPvB (Article 57e)	—
193	フェナントレン Phenanthrene	85-01-8	201-581-5	vPvB (Article 57e)	コーティング、接着剤 環境中に放出される
194	フルオランテン Fluoranthene	206-44-0 93951-69- 0	205-912-4	PBT (Article 57d) vPvB (Article 57e)	コーティング、接着剤 環境中に放出される
195	ベンゾ [k] フルオラ ンテン Ben- zo[k]fluoranthene	207-08-9	205-916-6	Carcinogenic (Article 57a) PBT (Article 57d) vPvB (Article 57e)	コーティング、接着剤
196	2, 2-ビス (4'- ヒドロキシフェニル) - 4-メチルペンタ ン 2,2-bis(4'-hydroxyph enyl)-4-methylpenta ne	6807-17-6	401-720-1	Toxic for re- production (Ar- ticle 57c)	感熱紙、エポキシ樹脂原料、等
197	1, 7, 7-トリメチ ル- 3-(フェニルメ チレン) ビシクロ [2, 2, 1] ヘプタン- 2-オン 1,7,7-trimethyl-3-(p henyl- meth- ylene)bicyclo[2.2.1]h eptan-2-one	15087-24- 8	239-139-9	Endocrine dis- rupting proper- ties (Article 57(f) - envi- ronment)	日焼け止め、その他の化粧品
198	亜リン酸トリス(直 鎖、分岐鎖 4-ノニル フェニル) (TNPP)	-	-	Endocrine dis- rupting proper- ties (Article	ポリマーを安定化させるための抗酸化剤 プラスチック添加用酸化防止剤, 有機ゴム 薬品 (老化防止剤)

No.	R E A C H規則 高懸念物質(管理物質)			提案理由	(主な用途、取り扱い(日本、EU)など)
	物質名	CAS No.	EC No.		
	Tris(4-nonylphenyl, branched and linear) phosphite (TNPP)			57(f) - environment)	
199	4-tert-ブチルフェノール	98-54-4	202-679-0	Endocrine disrupting properties (Article 57(f) - environment)	接着剤、印刷インク、 ワニスに用いられる油溶性フェノール樹脂の原料 ポリカーボネート樹脂 各種合成樹脂の改質剤 香料,や界面活性剤の原料
	4-tert-butylphenol				
200	2-メトキシメチルアセテート、エチレングリコールモノメチルエーテルアセテート	110-49-6	203-772-9	Toxic for reproduction (Article 57c)	セルソルブ系溶剤 写真フィルム、ラッカーの製造、ニトロセルロース、セルロースアセテート、合成樹脂等の溶剤、半導体や電子部品製造
	2-methoxyethyl acetate				
201	2,3,3,3-テトラフルオロ-2-(ヘプタフルオロプロポキシ)プロピオン酸とその塩、その酸ハロゲン化物(各異性体およびその混合物を含む)	-	-	Equivalent level of concern having probable serious effects to human health (Article 57(f) - human health)	PFOS や PFOA と同様に、フッ素系界面活性剤 フッ素化ポリマーの生産における加工助剤
	2,3,3,3-tetrafluoro-2-(heptafluoropropoxy)propionic acid, its salts and its acyl halides				
	covering any of their individual isomers and combinations thereof				
202	2-ベンジル-2-ジメチルアミノ-4'-モルホリノブチロフェノン	119313-1 2-1	404-360-3	Toxic for reproduction (Article 57c)	高速オフセットおよびフレキソインク、UVインクジェット、レジスト、印刷版、はんだマスク等に使用
	2-benzyl-2-dimethylamino-4'-morpholinobutyrophenone				
203	2-メチル-1-(4-メチルチオフェニル)-2-モルホリノプロパン-1-オン	71868-10-5	400-600-6	Toxic for reproduction (Article 57c)	高速オフセットおよびフレキソインク、UVインクジェット、レジスト、印刷版、はんだマスク等に使用

No.	R E A C H規則 高懸念物質(管理物質)			提案理由	(主な用途、取り扱い (日本、E U) など)
	物質名	CAS No.	EC No.		
	2-methyl-1-(4-methylthio-phenyl)-2-morpholinopropan-1-one				
204	フタル酸ジイソヘキシル	71850-09-4	276-090-2	Toxic for reproduction (Article 57c)	ポリマーのシーラント、可塑剤
	Diisohexyl phthalate				
205	ペルフルオロブタン スルホン酸 (PFBS) およびその塩	-	-	Equivalent level of concern having probable serious effects to human health (Article 57(f) - human health) Equivalent level of concern having probable serious effects to the environment (Article 57(f) - environment)	毒性の小さい PFOS 代替候補
	Perfluorobutane sulfonic acid (PFBS) and its salts				
206	1-ビニルイミダゾール	1072-63-5	214-012-0	Toxic for reproduction (Article 57c)	エポキシ樹脂の硬化剤、工業用殺菌剤、防錆剤、医薬品原料
	1-vinylimidazole				
207	2-メチルイミダゾール	693-98-1	211-765-7	Toxic for reproduction (Article 57c)	医薬品・写真用化学品の合成用の主発材料や中間体
	2-methylimidazole				
208	4-ヒドロキシ安息香酸ブチル	94-26-8	202-318-7	Endocrine disrupting properties (Article 57(f) - human health)	保存料、化粧品・医薬品の防錆剤
	Butyl 4-hydroxybenzoate				
209	ジブチルビス (ペンタン-2,4-ジオナト-O,O')	22673-19-4	245-152-0	Toxic for reproduction (Article 57c)	プラスチックの安定剤、樹脂合成の触媒
	Dibutylbis(pentane-2,4-dionato-O,O')tin				

No.	R E A C H 規則 高懸念物質(管理物質)			提案理由	(主な用途、取り扱い (日本、E U) など)
	物質名	CAS No.	EC No.		
210	テトラエチレングリ コールジメチルエー テル	143-24-8	205-594-7	Toxic for re- production (Ar- ticle 57c)	混合物への調合または再充填 (はんだフラ ックス等)。 工場用地での使用 (ガス吸収剤、化学プロ セス、反応溶媒、抽出液、溶剤、潤滑剤)。 専門家用途 (潤滑剤、無反応プロセス助剤、 インクおよびトナー用途、記録メディア)
	bis(2-(2-methoxyeth oxy)ethyl) ether				
211	ジオクチルスズジラ ウリン酸塩, ジオク チル-ビスココアシ ルオキシスズ誘導体, および他の脂肪ア シルオキシ部位の主炭 素数が C12 であるジ オクチルビス脂肪族 アシルオキシスズ誘 導体	3648-18-8 (IEC6247 4), 91648-39- 4, etc.	222-883-3 ,293-901- 5, etc.	Toxic for re- production (Ar- ticle 57c)	調合または再充填 (ドライブレンド、エナ メル製造、粉体コーティングおよびインク 製造)。 工場用地での使用 (触媒、ポリマーの製造、 カレンダー成形、押出成形、射出成形、コ ーティング、蒸気によるフォーム製造、重 合禁止剤、ゴムタイヤの製造添加剤、ポリ マー、エナメルおよび被覆電線、コーティ ングおよびインク用途、反応性触媒、中間 体)。 専門家用途 (触媒促進調整剤、コーティン グ及びインク用途)。 消費者用途 (触媒反応調整剤)。
	Diocetylindilaurate, stannane, dioctyl-, bis(coco acyloxy) derivs. and any other stannane, di- octyl-, bis(fatty acyloxy) derivs. wherein C12 is the predominant carbon number of the fatty				
212	1,4-ジオキサン	123-91-1	204-661-8	Carcinogenic	洗浄剤, 合成皮革溶剤, 反応用の溶剤, 塩

No.	R E A C H規則 高懸念物質(管理物質)			提案理由	(主な用途、取り扱い(日本、EU)など)
	物質名	CAS No.	EC No.		
	1,4-dioxane			(Article 57a) Equivalent level of concern having probable serious effects to human health (Article 57(f) - human health) Equivalent level of concern having probable serious effects to the environment (Article 57(f) - environment)	素系溶剤安定剤, 医薬原料
213	2,2-ビス(ブロモメチル)プロパン-1,3-ジオール (BMP), 2,2-ジメチルプロパン-1-オール、トリブロモ誘導体, 3-ブロモ-2,2-ビス(ブロモメチル)-1-プロパノール (TBNPA), 2,3-ジブロモ-1-プロパノール (2,3-DBPA)	3296-90-0 1522-92-5 36483-57-5 96-13-9	221-967-7 - 253-057-0 202-480-9	Carcinogenic (Article 57a)	不飽和ポリエステル樹脂・ウレタンの難燃剤,有機合成原料(医薬・農薬・電材・工業用等), 難燃剤中間体
	2,2-bis(bromomethyl)propane-1,3-diol (BMP) 2,2-dimethylpropan-1-ol, tribromo derivative/3-bromo-2,2-bis(bromomethyl)-1-propanol (TBNPA) 2,3-dibromo-1-propanol (2,3-DBPA)				
214	2-(4-tert-ブチルベンジル)プロピオンアルデヒドおよびその各立体異性体	-	-	Toxic for reproduction (Article 57c)	香料(リリー, ミューゲ, ライラックなどの花香調合)

No.	R E A C H規則 高懸念物質(管理物質)			提案理由	(主な用途、取り扱い (日本、E U) など)
	物質名	CAS No.	EC No.		
	2-(4-tert-butylbenzyl)propionaldehyde and its individual stereoisomers				
215	4,4'-(1-メチルプロピリデン)ビスフェノール (ビスフェノール B)	77-40-7	201-025-1	Endocrine disrupting properties (Article 57(f) - environment)	有機合成中間体
	4,4'-(1-methylpropylidene)bisphenol; (bisphenol B)			Endocrine disrupting properties (Article 57(f) - human health)	
216	グルタラル	111-30-8	203-856-5	Respiratory sensitising properties (Article 57(f) - human health)	殺菌剤 (病院などで使用される内視鏡機器, 手術・歯科医療機器の消毒剤), クーリングタワー等の殺藻剤, レントゲン写真の現像液, 試薬, 架橋剤, 電子顕微鏡観察用試料固定剤, なめし剤, 試薬 (電子顕微鏡用), 殺ウイルス剤
	Glutaral				
217	中鎖塩素化パラフィン(MCCP)[炭素鎖が C14 から C17 の範囲にある直鎖クロロアルカンが 80%以上含まれる UVCB 物質]	-	-	PBT (Article 57d) vPvB (Article 57e)	難燃性樹脂原料
	Medium-chain chlorinated paraffins (MCCP) [UVCB substances consisting of more than or equal to 80% linear chloroalkanes with carbon chain lengths within the range from C14 to C17]				
218	ホウ酸のナトリウム塩	-	-	Toxic for reproduction (Article 57c)	-
	Orthoboric acid, sodium salt				

No.	R E A C H規則 高懸念物質(管理物質)			提案理由	(主な用途、取り扱い (日本、E U) など)
	物質名	CAS No.	EC No.		
219	フェノールのアルキル化物 (主にパラ位) (オリゴマー化したものから C12 リッチの分岐鎖または直鎖アルキル鎖を有する)。個々の異性体および混合物、それらの組み合わせを含む。(PDDP ; p-dodecylphenol, p-ドデシルフェノール) Phenol, alkylation products (mainly in para position) with C12-rich branched or linear alkyl chains from oligomerisation, covering any individual isomers and/ or combinations thereof (PDDP)	-	-	Toxic for reproduction (Article 57c) Endocrine disrupting properties (Article 57(f) environment) Endocrine disrupting properties (Article 57(f) - human health)	-
220	(±)-1,7,7-トリメチル-3-[(4-メチルフェニル)メチレン]ビシクロ[2.2.1]ヘプタン-2-オン の個々の異性体および／またはそれらの組み合わせのいずれかを含む (4-MBC) (±)-1,7,7-trimethyl-3-[(4-methylphenyl)methylene]bicyclo[2.2.1]heptan-2-one covering any of the individual isomers and/or combinations thereof (4-MBC)	-	-	Endocrine disrupting properties (Article 57(f) - human health)	化粧品、パーソナルケア製品の UV フィルター
221	6,6'-ジ-tert-ブチル-2,2'-メチレンジ- <i>p</i> -クレゾール(DBMC)	119-47-1	204-327-1	Toxic for reproduction (Article 57c)	プラスチック酸化防止剤, 有機ゴム薬品 (老化防止剤)

No.	R E A C H 規則 高懸念物質(管理物質)			提案理由	(主な用途、取り扱い (日本、EU) など)
	物質名	CAS No.	EC No.		
	6,6'-di-tert-butyl-2,2'-methylenedi-p-cresol				
222	S-(トリシクロ [5.2.1.0' ² ,6]デカ-3-エン-8(or 9)-イル) O-(イソプロピル or イソブチル or 2-エチル ヘキシル) O-(イソ プロピル or イソブ チル or 2-エチルヘキ シル)ホスホロジチオ エート S-(tricyclo(5.2.1.0' ² , 6)deca-3-en-8(or 9)-yl O-(isopropyl or isobutyl or 2-ethylhexyl) O-(isopropyl or iso- butyl or 2-ethylhexyl) phos- phorodithioate X4261	255881-9 4-8	401-850-9	PBT (Article 57d)	潤滑剤、グリース
223	トリス(2-メトキシエ トキシ)ビニルシラン tris(2-methoxyethox y)vinylsilane	1067-53-4	213-934-0	Toxic for re- production (Ar- ticle 57c)	シランカップリング剤
224	N-(ヒドロキシメチ ル)アクリルアミド N-(hydroxymethyl)a crylamide	924-42-5	213-103-2	Carcinogenic (Article 57a) Mutagenic (Ar- ticle 57b)	重合のためのモノマーとしての使用、フル オロアルキルアクリレートコポリマーとし ての使用及び塗料/塗装膜における使用
225	1,2-ビス(2,4,6-トリ ブロモフェノキシ)エ タン (BTBPE) 1,1'-[ethane-1,2-diyl bi- soxy]bis[2,4,6-tribro mobenzene]	37853-59- 1	253-692-3	vPvB (Article 57e)	添加型難燃剤(基材と化学結合せず、そのま ま成形 品に残るもの)としての使用あり。ABS、 HIPS、熱可塑性樹脂、熱硬化性樹脂、ポリ カーボネート、コーティ ング、繊維等に使用。
226	テトラブロモビスフ ェノール A (TBBPA) 2,2',6,6'-tetrabromo- 4,4'-isopropylidenedi phenol	79-94-7	201-236-9	Carcinogenic (Article 57a)	臭素化難燃剤、RoHS 制限物質候補。90%近 くが 反応型難燃剤(RoHS 制限ドシエに製品中の 残留 は 0.1%未満とあり) として使用されるとの ことだが、ABS 樹脂など添加型での使用も ある。

No.	R E A C H 規則 高懸念物質(管理物質)			提案理由	(主な用途、取り扱い (日本、EU) など)
	物質名	CAS No.	EC No.		
227	ビスフェノール S (BPS)	80-09-1	201-250-5	Toxic for reproduction (Article 57c) Endocrine disrupting properties (Article 57(f) - environment) Endocrine disrupting properties (Article 57(f) - human health)	スイスは感熱紙中の BPS を 0.02w% で禁止済み。 皮革のなめし等にも使用。
	4,4'-sulphonyldiphenol				
228	四酸化二ホウ素バリウム	13701-59-2	237-222-4	Toxic for reproduction (Article 57c)	コーティングおよび塗料、シンナー、塗料剥離剤など。
	Barium diboron tetraoxide				
229	テトラブプロモフタル酸ビス(2-エチルヘキシル) (TBPH)、個々の異性体の何れかおよび／またはそれらの組合せを含む	-	-	vPvB (Article 57e)	ゴム製品、プラスチック製品の添加型難燃剤、可塑剤。 ※DEHP の臭素付加物で難燃性可塑剤
	bis(2-ethylhexyl) tetrabromophthalate covering any of the individual isomers and/or combinations thereof Bis(2-ethylhexyl) tetrabromophthalate EC No.: 247-426-5 CAS No.: 26040-51-7				
230	4-ヒドロキシ安息香酸イソブチル (別名:イソブチルパラベン)	4247-02-3	224-208-8	Endocrine disrupting properties (Article 57(f) - human health)	-
	Isobutyl 4-hydroxybenzoate				
231	メラミン	108-78-1	203-615-4	Equivalent lev-	メラミン樹脂ではなくメラミンモノマーが

No.	R E A C H規則 高懸念物質(管理物質)			提案理由	(主な用途、取り扱い (日本、EU) など)
	物質名	CAS No.	EC No.		
	Melamine			el of concern having probable serious effects to human health (Article 57(f) - human health) Equivalent level of concern having probable serious effects to the environment (Article 57(f) - environment)	対象
232	ペルフルオロヘプタン酸 (PFHpA) およびその塩 (物質の具体例: PFHpA PFHpA ナトリウム塩 PFHpA アンモニウム塩 PFHpA カリウム塩) Perfluoroheptanoic acid and its salts	6130-43-4 21049-36-5 375-85-9 20109-59-5	228-098-2 - 206-798-9 243-518-4 	Toxic for reproduction (Article 57c) PBT (Article 57d) vPvB (Article 57e) Equivalent level of concern having probable serious effects to human health (Article 57(f) - human health) Equivalent level of concern having probable serious effects to the environment (Article 57(f) - environment)	-

No.	REACH規則 高懸念物質(管理物質)			提案理由	(主な用途、取り扱い(日本、EU)など)
	物質名	CAS No.	EC No.		
233	2,2,3,3,5,5,6,6-オクタフルオロ-4-(1,1,1,2,3,3,3-ヘプタフルオロプロパン-2-イル)モルホリンと 2,2,3,3,5,5,6,6-オクタフルオロ-4-(ヘプタフルオロプロピル)モルホリンの反応生成物	-	473-390-7	vPvB (Article 57e)	-
	reaction mass of 2,2,3,3,5,5,6,6-octafluoro-4-(1,1,1,2,3,3,3-heptafluoropropan-2-yl)morpholine and 2,2,3,3,5,5,6,6-octafluoro-4-(heptafluoropropyl)morpholine				
234	ビス(4-クロロフェニル)スルホン	80-07-9	201-247-9	vPvB (Article 57e)	ポリマー、ゴム及びその他化学品の生産のための産業用途等に使用
	bis(4-chlorophenyl) sulphone				
235	ジフェニル(2,4,6-トリメチルベンゾイル)ホスフィンオキシド	75980-60-8	278-355-8	Toxic for reproduction (Article 57c)	化学物質、インク及びトナー、塗布製品、接着剤、封止剤、ポリマー及び充填材、パテ、硬膏及び粘土細工用粘土等を使用
	diphenyl(2,4,6-trimethylbenzoyl)phosphine oxide				
236	2,4,6-トリ-tert-ブチルフェノール	732-26-3	211-989-5	Toxic for reproduction (Article 57c) PBT (Article 57d)	燃料添加剤及び添加ディーゼルの産業的使用及び 中間体としての使用
	2,4,6-tri-tert-butylphenol				
237	2-(2H-ベンゾトリアゾール-2-イル)-4-(1,1,3,3-テトラメチルブチル)フェノール	3147-75-9	221-573-5	vPvB (Article 57e)	塗布液、接着剤、封止剤、印刷インク、研磨剤及びワックス混合物、織物染色、仕上げ用製品、含侵剤を含む、母材への含有となる適用に使用される。洗浄剤、充填材、パテ、しっくい、粘土細工用粘土、化粧品、香料、空気清浄剤、殺生物性製品、光化学物質及び金属及び非金属表面処理において使用される。
	2-(2H-benzotriazol-2-yl)-4-(1,1,3,3-tetramethylbutyl)phenol				

No.	R E A C H 規則 高懸念物質(管理物質)			提案理由	(主な用途、取り扱い (日本、EU) など)
	物質名	CAS No.	EC No.		
	(UV-329)				
238	2-(ジメチルアミノ)-2-[(4-メチルフェニル)メチル]-1-[(4-モルホリン-4-イル)フェニル]ブタン-1-オン 2-(dimethylamino)-2-[(4-methylphenyl)methyl]-1-[4-(morpholin-4-yl)phenyl]butan-1-one	119344-86-4	438-340-0	Toxic for reproduction (Article 57c)	印刷された又は塗布されたアーティクル(プラスチック及び紙類)における使用 UV-インクにおける光開始剤
239	ブメトリゾール Bumetrizole (UV-326)	3896-11-5	223-445-4	vPvB (Article 57e)	塗布液、接着剤、封止剤、印刷インク、研磨剤及びワックス混合物、織物染色、仕上げ用製品、含侵剤を含む、母材への含有となる適用に使用される。洗浄剤、充填材、パテ、しっくい、粘土細工用粘土、化粧品、香料、空気清浄剤、殺生物性製品、光化学物質及び金属及び非金属表面処理において使用される。
240	2-フェニルプロペンとフェノールのオリゴマー化およびアルキル化反応生成物 Oligomerisation and alkylation reaction products of 2-phenylpropene and phenol Phenol, methylstyrenated EC No.: 270-966-8 CAS No.: 68512-30-1	-	700-960-7	vPvB (Article 57e)	ゴムの調整、塗布液、接着剤及びインク
241	2-フェニル-2-[(2-フェニルプロパン-2-イル)ペルオキシ]プロパン Bis(α,α-dimethylbenzyl) peroxide	80-43-3	201-279-3	Toxic for reproduction (Article 57c)	pH 調節剤、凝集剤、沈殿剤及び中和剤のような製品において使用される。
242	トリフェニルホスフェート	115-86-6	204-112-2	Endocrine disrupting properties (Article	プラスチックやゴム製品の難燃剤や可塑剤として使用されます。接着剤、シーラント、コーティング製品の接着剤として使用され

No.	REACH規則 高懸念物質(管理物質)			提案理由	(主な用途、取り扱い(日本、EU)など)
	物質名	CAS No.	EC No.		
	Triphenyl phosphate			57(f) - environment)	ます。トリメチルホスフェートの製造原料として使用されます。
243	6-[(C10-C13)-アルキル-(分岐, 不飽和)-2,5-ジオキソピロリジン-1-イル]ヘキサノ酸	2156592-54-8	701-118-1	Toxic for reproduction (Article 57c)	油圧オイル、潤滑剤、グリース、離型剤、金属加工油
	6-[(C10-C13)-alkyl-(branched, unsaturated)-2,5-dioxopyrrolidin-1-yl]hexanoic acid				
244	O,O,O-トリフェニルホスホロチオエート	597-82-0	209-909-9	PBT (Article 57d)	潤滑剤、グリース、油圧油、金属加工油用
	O,O,O-triphenyl phosphorothioate				
245	オクタメチルトリシロキサン	107-51-7	203-497-4	vPvB (Article 57e)	製造および/または配合: 化粧品、パーソナルケア製品/ヘルスケア製品、医薬品、洗濯および清掃製品、コーティングおよび非金属表面処理製品、洗濯および清掃製品、磨き剤およびワックス、化粧品およびパーソナルケア製品
	Octamethyl-trisiloxane				
246	パーフルアミン	338-83-0	206-420-2	vPvB (Article 57e)	電気、電子、光学機器、機械、車両の製造に使用されます。例えば、防錆トランスミッション液、誘電絶縁液、電子部品、デバイス漏れ検出液などです。
	Perfluamine				
247	トリフェニルチオホスフェートと tert-ブチルフェニル誘導体の反応生成物	192268-65-8	421-820-9	PBT (Article 57d)	金属加工油、油圧油、潤滑油、グリース
	Reaction mass of: triphenylthiophosphate and tertiary butylated phenyl derivatives				
248	1,1,1,3,5,5,5-ヘプタメチル-3-[(トリメチルシリル)オキシ]-トリシロキサン	17928-28-8	241-867-7	vPvB (Article 57e)	実験室の試薬及び化粧品/パーソナルケア製品

No.	REACH規則 高懸念物質(管理物質)			提案理由	(主な用途、取り扱い(日本、EU)など)
	物質名	CAS No.	EC No.		
	1,1,1,3,5,5,5-heptamethyl-3-[(trimethylsilyl)oxy]trisiloxane				
249	1,1,1,3,3,5,5,7,7,7-デカメチルテトラシロキサン decamethyltetrasiloxane	141-62-8	205-491-7	vPvB (Article 57e)	潤滑油及びグリース及び自動車用ケア製品
250	-[(E)-{2-アセトアミド 4-[(E)-(4-{4-クロロ-6-({2-[(4-フルオロ-6-{[4-(ビニルスルホニル)フェニル]アミノ}-1,3,5-トリアジン-2-イル)アミノ}プロピル}アミノ)-1,3,5-トリアジン-2-イル]アミノ}-5-スルホナト-1-ナフチル)ジアゼニル]-5-メトキシフェニル}ジアゼニル]-1,3,6-ナフタレントリスルホン酸四(ナトリウム/カリウム) tetra(sodium/potassium) 7-[(E)-{2-acetamido-4-[(E)-(4-{4-chloro-6-({2-[(4-fluoro-6-{[4-(vinylsulfonyl)phenyl]amino}-1,3,5-triazine-2-yl)amino}propyl}amino)-1,3,5-triazine-2-yl]amino}-5-sulfonato-1-naphthyl)diazenyl]-5-methoxyphenyl}diazenyl]-1,3,6-naphthalenetrisulfonate; Reactive Brown 51	-	466-490-7	Toxic for reproduction (Article 57c)	繊維処理製品及び染料

表 5-5 に記載する REACH SVHC（高懸念物質）における閾値は、アークティクル質量の 0.1%（1000ppm）未満とする。

表 5-6 補足説明

項目	コメント
均質材料ごとの許容濃度	製品を構成する均質材料ごとの禁止物質の許容濃度。均質材料は、機械的にこれ以上異なる材料に分けることができない材料。塗装、印刷、メッキなどで形成される皮膜は、均質材料である。これらが複層に形成されていれば、それぞれの単層皮膜が均質材料である。「金属及びその化合物」の場合、金属に換算した濃度を用いる（6章でも同じ）。
意図的使用	特性改善、品質向上などを目的に化学物質を故意に添加すること。
管理値	意図的使用や混入・汚染がなければ超過することはないと考えられる禁止物質の含有濃度であり、サンケングループ及びお取引先様で監視するための許容濃度である。管理値超過は、規制値超過の危険を知らせるシグナルである。万一、管理値超過が発生した場合は、再分析を行い、状況に応じて応急処置ならびに是正・予防処置を実施し、速やかに管理値超過を解消する。
規制値	法規制値と同じで、これを超過することは認められない。
RoHS/ELV 指令の適用除外	サンケングループは、RoHS 指令及び ELV 指令の適用除外を認める。ただし 2007 年 7 月時点で、RoHS 指令におけるデカ BDE（PBDE の一種）の適用除外だけは、顧客要求等を踏まえ、これを認めない。なお、サンケン製品に関係の薄い RoHS/ELV 適用除外は、表 5-1 への掲載を省略している。
2 原材料の購入先制限(4 原材料の使用推奨)	サンケングループは、サンケン製品（サンケン製品用の包装材を除く）に使用する「再生樹脂、ならびに被覆電線（マグネットワイヤーを除く）」の 2 原材料を、ソニー殿のグリーンパートナー認定指定原材料取引先が製造したものから選定する。また、従来の「プラスチック、塗料、インク、マグネットワイヤー」の 4 原材料については、ソニー殿の推奨原材料取引先が製造したものをなるべく選定する。サンケングループがそのサンケン製品をソニーグループ殿に販売しないことを容認する場合は、この制限を適用しなくてもよい。
この基準を適用しない購入	サンケングループは、産業分野向け製品など RoHS 指令及び ELV 指令が適用されない製品においても、可能なところからこれらの法規制を適用して行く。ただし現状では、これらの製品向けに、この基準の規制を適用しないで製品を購入することがある。
有害化学物質の削減努力	サンケングループ及びお取引先様は、技術の進歩に応じて、有害化学物質の削減・廃止に努力する。
法令の順守	この基準で取り上げた禁止物質以外にも、化学物質審査規制法、労働安全衛生法などによって定められた禁止物質が数多くある。サンケングループ及びお取引先様は、これら化学物質に関する各種の法令を順守する。

6. 製品含有管理物質

サンケングループは、表 3-1 の製品に関して、サンケングループ及びお取引先様において含有量を把握する必要のある化学物質を製品含有管理物質（以下、**管理物質**）と呼び、表 6-1 において指定する。

管理物質には No.1 禁止物質が含まれる。表 6-1 の No.2 以降の管理物質は、削減が望まれる化学物質ではあるが、使用禁止ではない。これらの管理物質は、IEC62474 において指定された管理物質に、顧客要求に基づく管理物質を追加したものである。具体的な物質例については IEC62474 を参照。

なお、管理物質の把握は特に重要であるが、これに留まらず、製品を構成するすべての化学物質の把握が求められる時代である。

表 6-1 管理物質

No.	大分類	管理物質
1	表 4-1 に記載した禁止物質	◇物質名は表 4-1 を参照。 ◇禁止用途での非含有の確認だけでなく、容認された用途での含有量把握を含む。
	表 5-5 に記載した REACH SVHC	◇物質名は表 5-5 を参照。 ◇含有している場合は、対応を協議します。
2	金属及び金属化合物	ヒ素（A s）及びその化合物
		ベリリウム（B e）及びその化合物（酸化ベリリウム以外）
		ビスマス（B i）及びその化合物
		セレン（S e）及びその化合物
		ニッケル（N i）及びその化合物 （人体に持続的に接触する用途での使用に限り、ステンレスなどの合金成分としてのニッケルを除く）
3	有機ハロゲン化合物	臭素系難燃剤（P B B 類と P B D E 類以外）
		有機塩素化合物（禁止物質に取り上げられたもの以外）
4	塩素酸塩類	過塩素酸塩およびその化合物
5	アンチモン及びアンチモン化合物	アンチモン及びアンチモン化合物
6	GADSL	D 及び D / P の物質 D : D e c l a r a b l e （申告物質） D / P : D e c l a r a b l e / P r o h i b i t e d （基本的に禁止、使用している場合申告する物質）
7	Carifornia proposition65	米国カリフォルニア州法 に記載の物質 Proposition 65 List 2025 年 1 月 3 日発行版

8	Per- and polyfluoroalkyl substances (PFAS) パーフルオロアルキル物質 およびポリフルオロアルキル物質 (PFAS)	REACH 制限意図公告
閾値： 製品を構成する均質材料ごとに、1 0 0 0 p p m以上（カドミウムだけは1 0 0 p p m以上）含有する物質について含有量を把握する。ただし、意図的に使用した管理物質については、この閾値未満であっても含有量を把握する。		

7. 製品含有化学物質管理体制

サンケングループ及びお取引様は、製品含有化学物質の管理体制を各社の実態に合わせて構築し、運用する。この管理体制には表 7-1 及び表 7-2 に示す管理項目を含め、禁止物質の非含有を保証するための活動に特に留意する。以下では、製品含有化学物質を「含有物質」と略記する。

表 7-1 全般的事項

No.	管理項目	管理の要点
1	方針	含有物質管理に関する経営責任者の基本方針を盛り込んだ文書を策定し、関係者に周知する。
2	法的、顧客及びその他の要求事項	含有物質管理に関する法規制、顧客の要求事項、及びその他の要求事項を明確にし、関係者に周知する。
3	自社の要求事項	前項の要求事項を踏まえ、含有物質管理に関する自社の要求事項を明確にし、関係者に周知する。
4	改善計画	含有物質管理に関する改善計画を策定し、実施し、進捗を管理する。
5	組織体制と役割	含有物質管理に関する組織体制を構築し、役割及び責任権限を明確にする。
6	教育訓練	含有物質管理に関する教育訓練を計画し、実施する。
7	文書・記録	含有物質管理を規定した文書を適宜に作成し、維持し、活用する。 含有物質管理に関わる活動の記録を適宜に作成し、保管する。
8	コミュニケーション	含有物質管理に関する社内外との情報授受及び情報共有の体制を構築し、活用する。
9	内部監査	含有物質管理の体制及び運用状況について、内部監査を実施する。
10	マネジメントレビュー	含有物質管理の体制及び運用状況について、内部監査の結果を受けて、経営責任者によるマネジメントレビューを実施する。

表 7-2 製品の開発～出荷に関わる事項

No.	管理項目	マネジメントの要点
1	製品の開発	自社及び特定顧客の要求事項に適合した製品を設計し、これを検証する。
2	部材購入先の選定	部材購入先の含有物質管理体制を調査し、これに基づいて部材購入先を選定する。 必要に応じて、部材購入先に含有物質管理体制の改善を要請する。
3	製造委託先の管理	製造委託先の含有物質管理体制を調査し、これに基づいて製造委託先を選定する。 必要に応じて、製造委託先に含有物質管理体制の改善を要請する。 製造委託先は原則としてソニー殿のグリーンパートナー認定メーカーとする。（特定の製品）

4	含有物質情報の 入手と確認	購入部材の含有物質情報を定期的に入手し、自社及び特定顧客の要求事項への適合を確認する。
		成分分析については、顧客及び業界が容認した分析方法(試料の前処理法を含む)を採用する。
5	部材受入時の確認	前項の確認を済ませた部材であることを確認して購入部材を受入れる。
		成分検査結果が納入部材に添付されている場合、これが自社及び特定顧客の要求事項に適合していることを確認する。
		禁止物質の含有が懸念される部材(以下、懸念部材)については、状況に応じた頻度と方法で、懸念部材の受入検査を行う(蛍光 X 線分析など)。
6	工程管理	禁止物質を含有する部材を製造工程で使用しているかいないかを確認する。 規制対象外製品や適用除外用途において禁止物質含有部材を使用している場合、これによる規制対象製品への誤使用、混入、汚染を確実に防止する(識別、隔離、清掃、工程内検査など)。
		製造工程での化学反応や揮発などにより含有物質の物質変化や含有濃度変化が起こる場合、これによる完成品への影響を把握し、管理する。
		製品への含有を意図していない部材(製品搬送部材、機械油、設備クリーニング剤など)が原因となって、製品が禁止物質によって汚染されないように管理する。
7	製品出荷時の確認	含有物質管理に関して確実な運用管理が行われたことを把握した上で製品が出荷される仕組みを構築し、運用する。
		懸念部材を有する製品については、状況に応じた頻度と方法で、懸念部材の箇所について出荷検査を行う(蛍光 X 線分析など)。
8	変更管理	設計、製造工程、部材などの変更に対応する変更管理の仕組みを構築し、運用する。
		部材中の含有物質変動が起こる可能性のある変更では、該当部材の含有物質情報を新たに入手し、確認する。
9	不適合への対応	含有物質管理に関する不適合を含め、不適合管理の仕組みを構築し、運用する。
10	トレーサビリティ	出荷製品から製造履歴及び使用部材を追跡できる仕組みを構築し、運用する。

8. 環境負荷物質調査報告の提出

8-1. 提出対象

「表 3-1 本基準が適用される注文品」の部品・材料等で以下の事象に該当する場合
8-2 の書類を準備し提出願います。

- ①新規購入品
- ②原材料の変更
- ③製造プロセスの変更
- ④製造場所の変更（製造事業所の変更）
- ⑤その他、弊社製品環境責任者が確認を必要と判断した場合

8-2. 提出書類

ご提出いただく報告書は、下記の 3 点となります。

①製品含有環境負荷物質適合保証書

本文書は、サンケンの指定する環境負荷物質の管理が基準に適合していることを保証するものです。
環境負荷物質を意図的に使用する場合、物質名や含有量などの情報を製品成分表に明記して下さい。
なお製品含有環境負荷物質適合保証書へは、サンケン納入品名、サンケン品番を御記入下さい。

②精密分析結果報告書

「表-5-1：R o H S 指令の禁止物質」に規定される C d, P b, H g, C r ⁶⁺, 特定臭素類 (P B B s, P B D E s)、フタル酸類 4 物質 (D E H P o r D O P / B B P / D B P / D I B P) につい

ては、製品含有禁止物質含有率量測定結果表と分析機関での分析結果報告書（分析データ）を添付してください。

文言は英文を基本とします。

和文での提出も有効ですが、顧客要請により英文の再提出の要請を行う場合があります。

＜分析結果報告書注意事項＞

- a) 分析前処理及び測定法は I E C 6 2 3 2 1 に準拠し実施願います。
- b) 分析に於ける処理フロー図を必ず添付願います。
- c) 分析したサンプルの写真を必ず添付願います。
- d) 分析データの有効期限は測定日より 1 年間です。測定日より 1 年以内の分析データを提出して下さい。

＜分析機関注意事項＞

- a) 分析機関は SGS, INTERTEC 等の国際的な分析機関か、ISO/IEC 17025 の認証を取得している機関をご使用願います。
- b) SGS TAIWAN の分析データの場合、1 ページ目右上のマークに「？」が有る場合、データとして受付られません。ご注意願います。

③製品構成表（製品の各部位名称と、各部位の含有化学物質を記載した表）

留意点：構成化学物質は、全て開示して下さい。

ノウハウに関わる物質は、「非開示」で結構です。但し、弊社が指定する管理・禁止物質は、開示をお願いいたします。

成型品：a)、b) をご提出下さい。

- a) chemSHERPA-AI
- b) 御社所定の化学物質を記載した構成表

調剤・化学物質：c)、d) をご提出下さい。

- c) SDS（安全データシート）
- d) chemSHERPA-CI

8-3. 調査報告書の作成

原材料製品（単一材料）から複合製品（組立品）まで幅広い部品材料が対象となりますので、提出する調査報告書の書式等は、弊社 購買担当者より配付いたします。弊社担当より依頼があった場合は、調査報告書を速やかに提出して下さい。

8-4. 報告書の提出方法

当社は、ISO 14001 活動の中で、自然環境への環境負荷低減を推進しています。

環境負荷物質調査報告資料類は、Eメール等で提出をお願い致します。

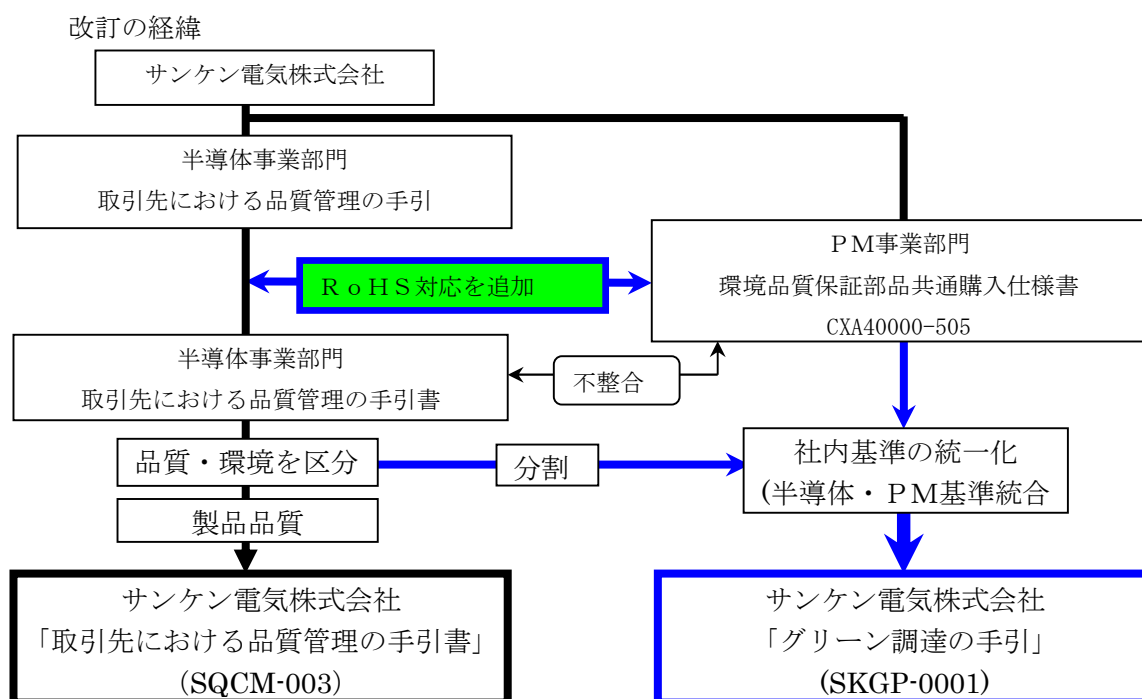
（FAXでの送付は、ご遠慮願います）

9. 機密の遵守

前記調査を通じて知り得たお取引先様の情報及び提出していただいた資料等は、お取引先様の機密を遵守するよう取り扱い、調査目的以外には使用致しません。

10. グリーン調達の手引制定経緯

品質管理の手引書に於ける、品質と製品環境への要求事項を分割し、社内に置ける事業形態による格差を是正し統一化を図り、製品環境品質に関する管理手順として「グリーン調達の手引」として制定する。



※ お取引先様への周知事項

- ①旧来のPM事業部門より配付いたしました「環境品質保証部品共通購入仕様書 (CXA40000-505)」は、今版の「グリーン調達の手引」に変更となりますが、PM事業部門の部品納入仕様書に記載されている前記文書内容と大きな差異の無い事より納入仕様書の改定は行わない事と致します。
- ②半導体BUにてお取引先様と締結している「合意書」については、含有量規制値に大きな変更が無い事より引続き有効とさせていただきます。

11. 本手引書の制定履歴

改訂23版（2020年2月6日）

表5-5 REACH SVHC（高懸念物質）
SVHC ECHA/01/2020 追加

改訂24版（2020年8月17日）

表5-1 RoHS指令の禁止物質 Pb管理値注釈追記 適用除外の期限改訂

表 5-2 RoHS 指令の禁止物質 (表 5-1 の簡易表記版)
 表 5-3 その他の禁止物質 RoHS フタル酸 4 物質を削除
 表 5-5 REACH SVHC (高懸念物質)
 SVHC D(2020)4578-DC 追加

Pb 管理値注釈追記

改訂 25 版 (2021 年 2 月 1 日)

表 5-5 REACH SVHC (高懸念物質)
 SVHC D(2020)9139-DC 追加

改訂 26 版 (2021 年 7 月 21 日)

表 4-1 禁止物質一覧
 No65 米国 TSCA 第 6 条 (h 項) PBT5 物質規制 追記
 表 5-3 その他の禁止物質
 表の末尾 2 物質追記
 表 5-5 REACH SVHC (高懸念物質)
 SVHC D(2021)4569-DC 追加 No212-No219
 表 6-1 管理物質
 No7 Carifornia proposition65 追加

改訂 27 版 (2022 年 2 月 1 日)

表 5-5 REACH SVHC (高懸念物質)
 SVHC D(2021)10043-DC 追加 No220-No223

改訂 28 版 (2022 年 7 月 19 日)

表 2-1 JIG を IEC62474 に変更
 表 4-1 PFHxS 追加、ナンバー再付与、大分類 (有機フッ素化合物、特定フタル酸 追加)
 表 5-3 PFHxS 追加
 5-5 REACH SVHC (高懸念物質)
 SVHC D(2022)4187-DC 追加 No224
 6.製品含有管理物質 JIG を IEC62474 に変更
 表 6-1 8 項 PFAS 追加

改訂 29 版 (2023 年 2 月 13 日)

表 4-1 PFCA 追加、連番削除
 表 5-3 PFCA 追加
 表 5-5 REACH SVHC (高懸念物質)
 SVHC D(2022)9120-DC 追加 No225-233
 表 6-1 管理物質 No.1 に REACH SVHC を追記

改訂 30 版 (2023 年 7 月 31 日)

表 2-1
 14 項目 POPs 条約 を追加
 表 4-1
 物質追加
 デカブロモジフェニルエーテル (DecaBDE)
 デクロランプラス (DP)
 ペンタクロロフェノール (PCP)

UV-328

POPs 条約 対象物質

表 5-3

ヘキサブロモシクロデカン (HBCDD) 説明改訂
物質追加

デクロランプラス (DP)

ペンタクロロフェノール (PCP)

デカブロモジフェニルエーテル (DecaBDE)

UV-328

POPs 条約 対象物質

表 5-5 REACH SVHC (高懸念物質)

SVHC D(2023)3788-DC 追加 No234-235

改訂 3.1 版 (2024 年 3 月 1 日)

表 5-5 REACH SVHC (高懸念物質)

SVHC D(2023)8585-DC 追加 No236-240

改訂 3.2 版 (2024 年 10 月 11 日)

表 5-5 REACH SVHC (高懸念物質)

D(2024)4144-DC 追加 No241

改訂 3.3 版 (2025 年 3 月 10 日)

表 5-5 REACH SVHC (高懸念物質)

SVHC D(2024)6225-DC 1 物質追加 No242

SVHC D(2024)7663-DC 5 物質追加 No243-247、SVHC No198 の with 以下の限定条件の解除

改訂 3.4 版 (2025 年 9 月 1 日)

4. 製品含有禁止物質 の文言修正

表 4-1、表 5-3 に MCCP、LC-PFCA を追加

表 5-5 REACH SVHC (高懸念物質)

D(2025)4165-DC 3 物質追加 No248-No250

REACH 規則 高懸念物質(制限物質) ⇒ REACH 規則 高懸念物質(管理物質) に変更

表 6-1 管理物質

Carifornia proposition65 文書発行日追記